

水質監視測定及び湧水・地下水位調査等委託
水質監視測定及び湧水調査

報 告 書

令和 6 年度版

小金井市

目次

1. 調査概要

1-1. 調 査 件 名	1
1-2. 調 査 目 的	1
1-3. 調 査 地 点	1
1-4. 調査実施日	3
1-5. 調 査 項 目	3

2. 調査結果

2-1. 井戸水調査	6
2-2. 野 川 調 査	14
2-3. 湧 水 調 査	16

資料編

調査地点位置図	資-1
調査状況写真	資-4
確認された注目種	資-22

1. 調査概要

1-1. 調査件名

水質監視測定及び湧水・地下水位等調査委託

1-2. 調査目的

(1) 井戸水調査

井戸水の有機塩素化合物による汚染状況を監視測定した。

(2) 野川調査

野川の自然環境の状況を把握するため監視測定した。

(3) 湧水調査

湧水の自然環境の状況を把握するため、水質調査及び水生生物を調査した。

1-3. 調査地点

(1) 井戸水調査

調査地点は小金井市内の井戸水 12 地点である。調査地点を表 1-1 及び図 1-1 に示す。

(2) 野川調査

調査地点は市内下流部にあたる柳橋下の 1 地点である。調査地点を表 1-1 及び図 1-1 に示す。

(3) 湧水調査

調査地点は市内の湧水 4 地点である。調査地点を表 1-1 及び図 1-1 に示す。

表-1 調査地点一覧

調査内容	試料名	試料区分	調査地点
井戸水調査	No. 2	井戸水	中町1-15
	No. 3	井戸水	中町2-15
	No. 4	井戸水	梶野町3-12
	No. 5	井戸水	関野町1-11
	No. 6	井戸水	緑町3-13
	No. 7	井戸水	桜町1-2
	No. 8	井戸水	桜町3-6
	No. 9*	井戸水	東町1-41
	No. 10	井戸水	中町2-1
	No. 11*	井戸水	緑町1-1
	No. 12*	井戸水	貫井北町5-13
	No. 13	井戸水	貫井南町2-1
野川調査	柳橋下	河川水	東町1-6
湧水調査 (水質及び 水生生物調査)	貫井神社	湧水	貫井南町3-8
	滄浪泉園	湧水	貫井南町3-2
	美術の森緑地	湧水	中町1-11
	中町四丁目公共緑地	湧水	中町4-16

※地下水位測定調査場所（詳細は地下水位測定報告書のとおり）

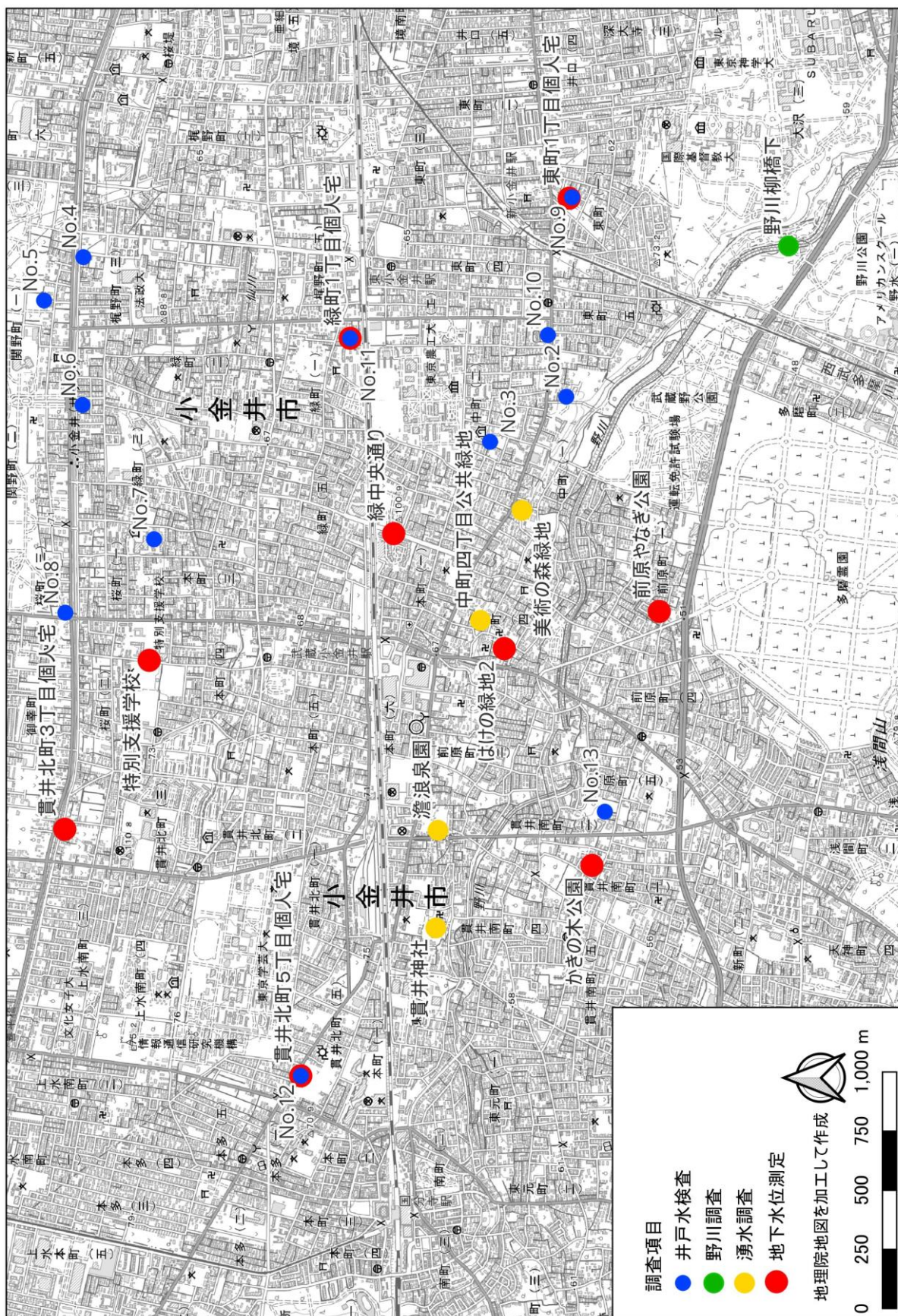


図 1-1 調査地点位置図

1-4. 調査実施日

調査実施日を表 1-2 に示す。

表 1-2 調査実施日一覧

調査内容	調査実施日		調査地点数	調査回数
井戸水調査	第1回目	2024年7月16日	12 ※第3,4回は井戸撤去のため11地点	46回
	第2回目	2024年9月30日		
	第3回目	2024年11月25日		
	第4回目	2025年2月3日		
野川調査	第1回目	2024年6月6日	1	2回
	第2回目	2024年11月7日		
湧水調査 ①水質 ②水生生物調査	第1回目	2024年6月21日	4	8回
	第2回目	2024年12月2日		

1-5. 調査・分析項目

(1) 井戸水調査

井戸水調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表 1-3 に示す。

表 1-3 水質調査項目、分析方法、環境基準

項 目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	1以下
気温	℃		－	－
水温	℃	JIS K 0102 7.2	－	－
電気伝導率	m s /m	JIS K 0102 13	－	－
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2.5	0.01	10以下※
鉛	mg/L	JIS K 0102 54.4	0.001	0.01以下
水位	m	－	－	－

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年3月13日環境庁告示第10号）

※基準値は、亜硝酸性窒素との合量値として設定している。

(2) 野川調査

野川調査の調査項目及び分析方法、環境基準を表 1-4 に示す。

表 1-4 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項目		単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
現場測定項目	気温	℃	JIS K 0102 7.1	－	－
	水温	℃	JIS K 0102 7.2	－	－
	外観(色相)	－	JIS K 0102 8	－	－
	臭気	－	JIS K 0102 10.1	－	－
	透視度	度	JIS K 0102 9	－	－
	流量	m ³ /sec	JIS K 0094 8	－	－
生活環境項目	水素イオン濃度 (pH)	－	JIS K 0102 12.1	0.1	6.0以上 8.5以下
	溶存酸素量 (DO)	m g /L	JIS K 0102 32.1	0.5	2以上
	生物化学的酸素要求量(BOD)	m g /L	JIS K 0102 21, 32.3	0.5	8以下
	化学的酸素要求量(COD _{Mn})	m g /L	JIS K 0102 17	0.5	－
	浮遊物質(SS)	m g /L	S46環境庁告示第59号 付表9	1	100以下
	大腸菌数	CFU/100mL	S46環境庁告示第59号 付表10による定量法	－	－
	全窒素(T-N)	m g /L	JIS K 0102 45.4	0.05	－
	全りん(T-P)	m g /L	JIS K 0102 46.3.1	0.003	－
健康項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (NO ₃ ⁻ -N、NO ₂ ⁻ -N)	m g /L	JIS K 0102 43.2, 43.2.3 JIS K 0102 43.1	0.01	10以下
その他の項目	陰イオン界面活性剤(MBAS)	m g /L	JIS K 0102 30.1.1	0.02	－
	アンモニア性窒素 (NH ₄ ⁺ -N)	m g /L	JIS K 0102 42.1, 42.2	0.01	－
	りん酸性りん (PO ₄ ³⁻ -N)	m g /L	JIS K 0102 46.1.1	0.003	－

環境基準値：水質汚濁に係る環境基準について(昭和46年12月28日環境庁告示第59号)

- 1 人の健康の保護に関する環境基準
- 2 生活環境の保全に関する環境基準

(3) 湧水調査

湧水調査では、①水質調査、②底生生物及び付着藻類調査を行った。

① 水質調査

調査項目及び分析方法、環境基準を表 1-5 に示す。

表 1-5 水質調査項目、分析方法、基準値一覧表

項目	単位	分析方法	定量下限値	環境基準値
気温	℃	JIS K 0102 7.1	－	－
水温	℃	JIS K 0102 7.2	－	－
外観(色相)	－	JIS K 0102 8	－	－
臭気	－	JIS K 0102 10.1	－	－
透視度	度	JIS K 0102 9	－	－
流量	m ³ /sec	JIS K 0094 8	0.001	－
水素イオン濃度(pH)	－	JIS K 0102 12.1	0.1	－
電気伝導率	m ³ /m	JIS K 0102 13	－	－
硝酸性窒素	mg/L	JIS K 0102 43.2.5	0.01	10以下※
トリクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	0.01以下
1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	JIS K 0125 5.2	0.0002	1以下

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成 9 年 3 月 13 日環境庁告示第 10 号）

※基準値は、亜硝酸性窒素との合量値として設定している。

② 水生生物調査

調査項目と採取器具を表 1-6 に示す。

表 1-6 水生生物調査項目、調査方法、採取器具一覧表

項目	調査方法	採取器具
底生生物	コドラート(方形枠)法(25cm×25cm)による採取 4箇所(川幅が狭い為、50cm四方は使用せず) ホルマリン固定 肉眼及び実体顕微鏡による同定、計数、湿重量測定	コドラート D フレームサーバー ネット
付着藻類	礫を選定、コドラート法(5cm×5cm)による採取 1箇所 ホルマリン固定 沈殿量測定、生物顕微鏡により固定、計数	コドラート ブラシ、洗瓶

2. 調査結果

2-1. 井戸水調査

井戸水の調査結果を表 2-1 に示す。また、検出状況を表 2-2 に、環境基準の適合状況を表 2-3 に示す。

さらに令和 5 年度の平均値を表 2-4、図 2-1 及び図 2-2 に示す。

表 2-1 井戸水調査結果一覧表

No.2 中町1-15		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目		単位	R6.7.16 14:30	R5.7.18 15:45	R4.7.12 14:27	R6.9.30 14:50	R5.9.13 14:25	R4.12.20 16:45	R6.11.25 15:50	R5.11.15 14:19	R5.2.6 15:22	R7.2.3 16:34	R6.2.13 14:18	R5.3.6 14:57	
現場測定項目	天候	-	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	-
	気温	℃	25.5	35.0	26.5	25.0	34.0	6.2	12.9	15.5	13.0	7.0	15.5	16.2	-
	水温	℃	18.4	18.3	17.8	18.5	18.3	16.5	17.0	17.1	16.3	16.1	16.9	16.4	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50	>50.0	-
	pH	-	7.8	5.9	6.4	6.2	6.3	6.4	6.0	6.2	6.3	6.2	6.2	6.4	-
	電気伝導率	mS/m	15.8	17.4	15.8	18.8	15.2	15.5	16.6	16.9	16.6	18.2	19.9	17.9	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0005	0.0007	0.0005	0.0005	0.0004	0.0005	0.0003	0.0004	0.0005	0.0008	0.0009	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0003	0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0004	<0.0002	0.0007	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.18	4.80	6.15	6.09	3.85	4.20	4.77	4.33	5.41	5.43	6.68	5.15	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.3 中町2-15		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目		単位	R6.7.16 15:19	R5.7.18 16:05	R4.7.12 14:45	R6.9.30 14:56	R5.9.13 14:40	R4.12.20 17:05	R6.11.25 16:00	R5.11.15 14:44	R5.2.6 15:42	R7.2.3 16:50	R6.2.13 14:25	R5.3.6 15:07	
現場測定項目	天候	-	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	-
	気温	℃	25.5	34.8	26.4	32.0	33.2	5.0	12.9	15.8	12.0	6.0	15.9	15.7	-
	水温	℃	18.7	18.2	22.1	18.1	18.3	18.5	17.2	16.0	16.5	16.0	15.7	16.1	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50	>50.0	-
	pH	-	7.5	7.6	7.8	7.7	7.5	7.7	7.9	8.1	7.8	8.1	7.4	8.0	-
	電気伝導率	mS/m	18.2	18.5	15.2	19.5	17.0	15.4	18.4	18.2	19.6	18.6	18.8	16.9	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	<0.01	0.04	0.15	<0.01	0.01	0.15	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	0.01以下

No.4 梶野町3-12		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目		単位	R6.7.16 12:00	R5.7.18 14:28	R4.7.12 12:56	R6.9.30 13:25	R5.9.13 11:30	R4.12.20 15:30	R6.11.25 14:50	R5.11.15 11:35	R5.2.6 13:55	R7.2.3 14:29	R6.2.13 10:26	R5.3.6 13:37	
現場測定項目	天候	-	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	-
	気温	℃	25.5	37.2	26.0	23.5	29.5	9.9	14.5	13.5	12.5	10.1	9.8	15.2	-
	水温	℃	20.1	21.8	21.0	19.4	20.3	12.6	16.5	15.7	14.0	13.0	14.0	14.3	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50	>50.0	-
	pH	-	7.8	7.7	7.9	8.1	8.0	7.8	7.7	8.1	7.9	7.4	7.4	8.1	-
	電気伝導率	mS/m	22.3	24.0	17.3	25.1	21.1	19.0	21.4	22.7	16.2	22.6	23.4	19.9	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1.1.1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	2.86	3.37	2.51	3.47	3.00	2.14	2.68	3.05	2.83	3.17	3.24	2.46	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表 2-1 井戸水調査結果一覧表

No.5 関野町1-11		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目			R6.7.16 11:30	R5.7.18 13:25	R4.7.12 12:10	R6.9.30 11:25	R5.9.13 10:30	R4.12.20 14:49	R6.11.25 13:25	R5.11.15 9:55	R5.2.6 13:25	R7.2.3 12:47	R6.2.13 10:12	R5.3.6 13:06	
現場測定項目	天候	-	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	-
	気温	℃	24.5	37.5	25.2	22.1	26.5	8.0	12.5	13.2	10.2	9.2	11.0	15.3	-
	水温	℃	18.0	17.9	17.9	18.2	17.9	17.5	17.3	17.8	17.3	17.2	17.2	17.3	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50	>50.0	-
	pH	-	5.9	5.9	6.5	6.1	6.4	6.4	6.1	6.5	6.4	6.0	6.1	6.6	-
	電気伝導率	mS/m	21.6	21.0	17.7	23.4	20.2	19.7	21.7	21.6	19.5	21.5	21.6	19.3	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0004	0.0006	0.0007	0.0005	0.0006	0.0004	0.0005	0.0004	0.0004	0.0005	0.0009	0.0009	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.012	0.016	0.0120	0.0068	0.0130	0.0070	0.0064	0.0071	0.0073	0.007	0.011	0.0140	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0052	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.0003	0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.56	4.32	4.55	5.53	4.76	4.34	5.08	4.65	4.38	5.13	4.64	4.37	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.6 緑町3-13		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目			R6.7.16 11:13	R5.7.18 13:45	R4.7.12 12:31	R6.9.30 11:45	R5.9.13 11:10	R4.12.20 15:07	R6.11.25 14:28	R5.11.15 11:00	R5.2.6 13:03	R7.2.3 13:48	R6.2.13 10:50	R5.3.6 13:18	
現場測定項目	天候	-	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	-
	気温	℃	24.1	39.4	25.4	23.5	33.0	8.5	13.5	14.2	11.8	8.8	9.3	15.6	-
	水温	℃	17.3	17.6	17.4	17.5	17.6	17.9	18.0	17.2	17.8	16.4	17.3	17.6	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
	pH	-	6.2	6.7	7.6	7.3	6.8	7.4	6.7	7.3	6.8	6.9	7.2	7.3	-
	電気伝導率	mS/m	33.0	33.5	29.4	36.8	31.4	30.6	33.5	34.3	19.5	34.6	21.9	24.6	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0006	0.0009	0.0009	0.0006	0.0008	0.0006	0.0006	0.0005	0.0006	0.0006	0.0013	0.0013	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.027	0.033	0.0200	0.015	0.030	0.0140	0.0140	0.0150	0.003	0.015	0.010	0.0170	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.72	5.52	5.59	6.37	5.88	5.14	6.00	5.90	2.56	6.13	3.57	3.81	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.7 桜町1-2		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目			R6.7.16 10:15	R5.7.18 11:10	R4.7.12 11:28	R6.9.30 13:00	R5.9.13 10:50	R4.12.20 14:17	R6.11.25 13:55	R5.11.15 10:15	R5.2.6 11:29	R7.2.3 13:15	R6.2.13 11:05	R5.3.6 11:25	
現場測定項目	天候	-	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	-
	気温	℃	26.5	36.8	26.0	24.9	28.4	9.2	13.5	13.6	12.5	10.0	11.2	15.2	-
	水温	℃	17.5	17.3	17.2	18.4	17.3	17.2	16.5	17.2	17.1	16.6	17.1	17.0	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50	>50.0	-
	pH	-	6.3	6.7	6.9	6.6	6.4	7.1	6.2	6.6	7.0	6.5	6.4	7.1	-
	電気伝導率	mS/m	24.0	26.2	22.4	28.5	24.9	25.7	27.0	26.1	24.1	27.0	24.4	25.0	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0003	0.0005	0.0007	0.0004	0.0007	0.0004	0.0004	0.0004	0.0003	0.0004	0.0008	0.0008	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.013	0.016	0.0100	0.0077	0.0200	0.0081	0.0063	0.0086	0.0076	0.007	0.011	0.0130	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.16	5.27	5.66	5.68	5.49	5.35	5.25	5.36	5.87	5.50	5.50	5.50	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表 2-1 井戸水調査結果一覧表

No.8 桜町3-6		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目		単位	R6.7.16 10:28	R5.7.18 11:35	R4.7.12 11:51	R6.9.30 11:05	R5.9.13 15:00	R4.12.20 14:32	R6.11.25 12:10	R5.11.15 10:30	R5.2.6 12:42	R7.2.3 11:20	R6.2.13 9:54	R5.3.6 12:50	
現場測定項目	天候	-	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	-
	気温	℃	23.0	35.5	25.4	22.0	25.5	5.0	14.0	13.5	12.7	7.0	8.9	15.7	-
	水温	℃	18.5	18.4	18.4	18.6	18.6	17.8	17.6	18.5	10.9	17.6	17.2	17.2	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡褐色透明	無色透明	無色透明	淡褐色透明	無色透明	無色透明	無色透明	淡灰緑色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	34	>50.0	>50.0	34	>50.0	>50.0	>50.0	>19.5	-
	pH	-	6.0	6.0	6.5	6.2	6.0	6.5	6.1	6.3	6.4	5.9	6.4	6.6	-
	電気伝導率	mS/m	22.0	21.4	17.7	23.1	20.4	19.7	21.8	21.7	19.1	21.1	24.2	22.2	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0003	0.0004	0.0006	0.0005	0.0004	0.0004	0.0005	0.0003	0.0003	0.0005	0.0009	0.0008	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0017	0.0019	0.0016	0.0009	0.0019	0.0008	0.0009	0.0010	0.0007	0.0013	0.0017	0.0027	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0	<0.0002	<0.0002	0.0	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.89	4.61	4.53	4.99	4.77	4.08	4.73	4.71	4.19	5.04	4.68	4.70	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.9 東町1-41		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目			R6.7.16 14:53	R5.7.18 14:50	R4.7.12 14:10	R6.9.30 15:15	R5.9.13 13:50	R4.12.20 16:30	R6.11.25 16:40	R5.11.15 13:50	R5.2.6 14:37	R7.2.3 15:41	R6.2.13 13:25	R5.3.6 14:16	
現場測定項目	天候	-	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	-
	気温	℃	25.5	35.0	26.4	25.0	32.9	7.2	12.0	15.1	11.3	8.0	16.5	16.2	-
	水温	℃	19.3	18.7	19.1	19.1	19.1	16.5	17.2	17.4	10.3	16.1	17.2	16.7	-
	水位	m	12.6			11.3			12.4	14.0		13.4	13.8		
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50	>50.0	-
	pH	-	6.7	5.7	6.5	6.6	6.4	6.6	6.2	9.3	6.4	6.0	6.2	6.6	-
	電気伝導率	mS/m	23.3	19.7	16.7	18.8	18.3	18.0	17.8	19.3	17.6	19.3	19.5	17.7	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0005	0.0007	0.0009	0.0003	0.0007	0.0005	0.0004	0.0004	0.0004	0.0005	0.0011	0.0011	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0044	0.0049	0.0036	0.0015	0.0044	0.0021	0.0019	0.0022	0.0020	0.0024	0.0038	0.0051	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.0093	<0.0002	<0.0002	0.0003	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	0.0003	0.0005	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.37	5.76	5.41	5.90	5.82	4.48	5.05	5.13	5.06	5.10	5.22	4.99	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

No.10 中町2-1		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目			R6.7.16 14:14	R5.7.18 15:30	R4.7.12 13:45	R6.9.30 15:50	R5.9.13 14:00	R4.12.20 16:00	R6.11.25 16:21	R5.11.15 14:05	R5.2.6 15:00	R7.2.3 16:11	R6.2.13 13:55	R5.3.6 14:35	
現場測定項目	天候	-	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	-
	気温	℃	24.5	35.5	26.2	25.0	34.6	8.5	12.5	15.5	14.5	7.7	16.6	16.4	-
	水温	℃	18.9	18.3	18.1	17.9	18.2	17.2	16.8	18.5	17.1	16.4	17.5	17.2	-
	水位	m	-	-	14.0	-	-	13.7	-	-	13.7	-	-	14.7	-
	外観(色相)	-	無色透明	淡褐色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	弱土臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50	>50.0	-
	pH	-	6.5	5.8	6.6	6.1	6.0	6.5	6.7	6.6	6.6	6.1	6.4	7.0	-
	電気伝導率	mS/m	17.7	17.6	15.6	18.8	17.1	17.1	18.1	17.6	16.6	18.7	18.3	16.7	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0004	0.0007	0.0005	0.0004	0.0006	0.0004	0.0004	0.0004	0.0002	0.0004	0.0008	0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0006	0.0009	0.0008	0.00	0.00	<0.0002	0.00	0.00	<0.0002	0.0008	0.0011	0.0011	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	0.00	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.02	4.08	3.77	4.60	4.62	4.00	4.30	4.28	4.16	5.37	4.72	4.41	10以下
	鉛	mg/L	0.005	0.002	0.01	0.005	0.003	0.002	0.003	0.003	0.006	0.005	0.002	0.008	0.01以下

表 2-1 井戸水調査結果一覧表

No.11 緑町1-1		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目			R6.7.16 13:50	R5.7.18 14:27	R4.7.12 13:16	R6.9.30 13:56	R5.9.13 13:30	R4.12.20 15:45	R6.11.25 15:20	R5.11.15 11:58	R5.2.6 14:13	R7.2.3 14:50	R6.2.13 13:00	R5.3.6 13:53	
現場測定項目	天候	-	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	-
	気温	℃	24.5	36.5	26.0	25.5	33.0	7.5	14.2	14.6	12.8	8.0	16.8	15.2	-
	水温	℃	18.7	18.3	18.3	18.8	18.3	17.5	17.9	17.9	17.1	17.1	17.8	17.2	-
	水位	m	12.5	-	-	11.4	-	-	12.5	14.3	-	13.7	14.4	-	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50	>50.0	-
	pH	-	6.2	6.0	6.5	6.1	6.6	6.5	6.2	6.5	6.4	6.2	6.7	6.0	-
	電気伝導率	mS/m	17.7	19.1	16.4	19.2	18.2	18.6	18.8	19.9	18.3	19.9	20.4	18.5	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	0.0003	0.0006	0.0007	0.0003	0.0006	0.0004	0.0004	0.0004	0.0004	0.0005	0.0009	0.0009	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0025	0.0035	0.0024	0.0010	0.0033	0.0013	0.0014	0.0016	0.0014	0.0017	0.0027	0.0041	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	4.51	5.03	4.85	6.40	5.05	4.59	5.08	5.07	4.77	4.93	4.98	4.68	10以下
	鉛	mg/L	0.001	0.001	<0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.007	<0.001	0.001	<0.001	0.001	0.01以下

No.12 貫井北町5-13		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目			R6.7.16 9:52	R5.7.18 9:52	R4.7.12 10:25	R6.9.30 10:22	R5.9.13 8:54	R4.12.20 13:54	R6.11.25	R5.11.15 9:03	R5.2.6 11:00	R7.2.3	R6.2.13	R5.3.6	
現場測定項目	天候	-	雨	晴	晴	曇	晴	晴	欠測	晴	晴	欠測	欠測	欠測	-
	気温	℃	26.5	35.5	27.6	23.2	26.5	7.8		12.5	10.5				-
	水温	℃	18.4	18.2	18.1	18.7	18.2	17.9		17.9	15.6				-
	水位	m	11.7	11.8	12.3	10.3	12.3	12.5		13.5	12.5				-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明		無色透明	無色透明				-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭		無臭	無臭				-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0		>50.0	>50.0				-
	pH	-	6.4	5.8	6.6	6.5	5.9	6.5		7.1	6.5				-
調査項目	電気伝導率	mS/m	21.2	21.2	17.8	22.9	20.5	20.2	欠測	20.6	19.2	欠測	欠測	欠測	-
	トリクロロエチレン	mg/L	0.0005	0.0006	0.0005	0.0005	0.0007	0.0005		0.0005	0.0005				0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	0.0035	0.0042	0.0027	0.0022	0.0038	0.0019		0.0017	0.0020				0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.00		<0.0002	<0.0002				1以下
	硝酸性窒素	mg/L	5.40	5.41	5.68	5.73	5.46	5.25		5.22	5.48				10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001		<0.001	<0.001				0.01以下

No.13 貫井南町2-1		調査項目	第1回			第2回			第3回			第4回			環境基準値
調査項目		単位	R6.7.16 9:19	R5.7.18 10:45	R4.7.12 10:58	R6.9.30 9:46	R5.9.13 9:21	R4.12.20 13:25	R6.11.25 11:20	R5.11.15 9:24	R5.2.6 10:30	R7.2.3 10:39	R6.2.13 9:32	R5.3.6 10:35	
現場測定項目	天候	-	雨	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	曇	晴	晴	-
	気温	℃	25.0	37.5	27.2	24.2	26.0	6.7	15.2	12.5	13.1	8.0	8.1	11.0	-
	水温	℃	18.8	18.4	18.6	18.7	18.4	17.7	18.2	18.3	17.7	16.0	17.1	17.5	-
	外観(色相)	-	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	無色透明	-
	臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
	透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50	>50.0	-
	pH	-	7.5	7.1	7.6	7.9	6.9	7.6	7.1	6.9	7.6	7.4	6.8	7.8	-
	電気伝導率	mS/m	36.6	35.8	31.0	39.5	34.0	34.8	37.9	36.4	33.6	37.1	36.5	33.5	-
調査項目	トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	テトラクロロエチレン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
	1,1,1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下
	硝酸性窒素	mg/L	<0.01	<0.01	0.130	<0.01	<0.01	0.14	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	10以下
	鉛	mg/L	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	0.01以下

表 2-2 検出状況一覧

試料名	所在地	調査回数	トリクロロ エチレン	テトラクロロ エチレン	1, 1, 1-トリクロロ エタン	硝酸性窒素	鉛
No. 2	中町1-15	4	4	2	0	4	0
No. 3	中町2-15	4	0	0	0	1	0
No. 4	梶野町3-12	4	0	0	0	4	0
No. 5	関野町1-11	4	4	4	0	4	0
No. 6	緑町3-13	4	4	4	0	4	0
No. 7	桜町1-2	4	4	4	0	4	0
No. 8	桜町3-6	4	4	4	0	4	0
No. 9	東町1-41	4	4	4	0	4	0
No. 10	中町2-1	4	4	4	0	4	4
No. 11	緑町1-1	4	4	4	0	4	4
No. 12	貫井北町5-13	2※	2	2	0	2	0
No. 13	貫井南町2-1	4	0	0	0	0	0

※No. 12は第3回調査時以降井戸撤去

表 2-3 環境基準超過状況（基準超過検体数）

試料名	所在地	調査回数	トリクロロ エチレン	テトラクロロ エチレン	1, 1, 1-トリクロロ エタン	硝酸性窒素	鉛
No. 2	中町1-15	4	0	0	0	0	0
No. 3	中町2-15	4	0	0	0	0	0
No. 4	梶野町3-12	4	0	0	0	0	0
No. 5	関野町1-11	4	0	1	0	0	0
No. 6	緑町3-13	4	0	4	0	0	0
No. 7	桜町1-2	4	0	1	0	0	0
No. 8	桜町3-6	4	0	0	0	0	0
No. 9	東町1-41	4	0	0	0	0	0
No. 10	中町2-1	4	0	0	0	0	0
No. 11	緑町1-1	4	0	0	0	0	0
No. 12	貫井北町5-13	2※	0	0	0	0	0
No. 13	貫井南町2-1	4	0	0	0	0	0

表 2-4 令和 6 年度平均値

試料名	所在地	調査回数	トリクロロ エチレン	テトラクロロ エチレン	1, 1, 1-トリクロロ エタン	硝酸性窒素	鉛
No. 2	中町1-15	4	0.0004	0.0003	0.0002	5.12	0.001
No. 3	中町2-15	4	0.0002	0.0002	0.0002	0.01	0.001
No. 4	梶野町3-12	4	0.0002	0.0002	0.0002	3.05	0.001
No. 5	関野町1-11	4	0.0005	0.0080	0.0002	5.08	0.001
No. 6	緑町3-13	4	0.0006	0.0178	0.0002	6.06	0.001
No. 7	桜町1-2	4	0.0004	0.0086	0.0002	5.40	0.001
No. 8	桜町3-6	4	0.0004	0.0012	0.0002	4.91	0.001
No. 9	東町1-41	4	0.0004	0.0026	0.0002	5.36	0.001
No. 10	中町2-1	4	0.0004	0.0005	0.0002	4.57	0.005
No. 11	緑町1-1	4	0.0004	0.0016	0.0002	5.23	0.001
No. 12	貫井北町5-13	2※	0.0005	0.0029	0.0002	5.57	0.001
No. 13	貫井南町2-1	4	0.0002	0.0002	0.0002	0.01	0.001

平均値の算出は環境省公布「環水規 51 号（H11. 3. 12）」に基づき「報告下限値未満の数値については、報告下限値の数値」として取り扱った。

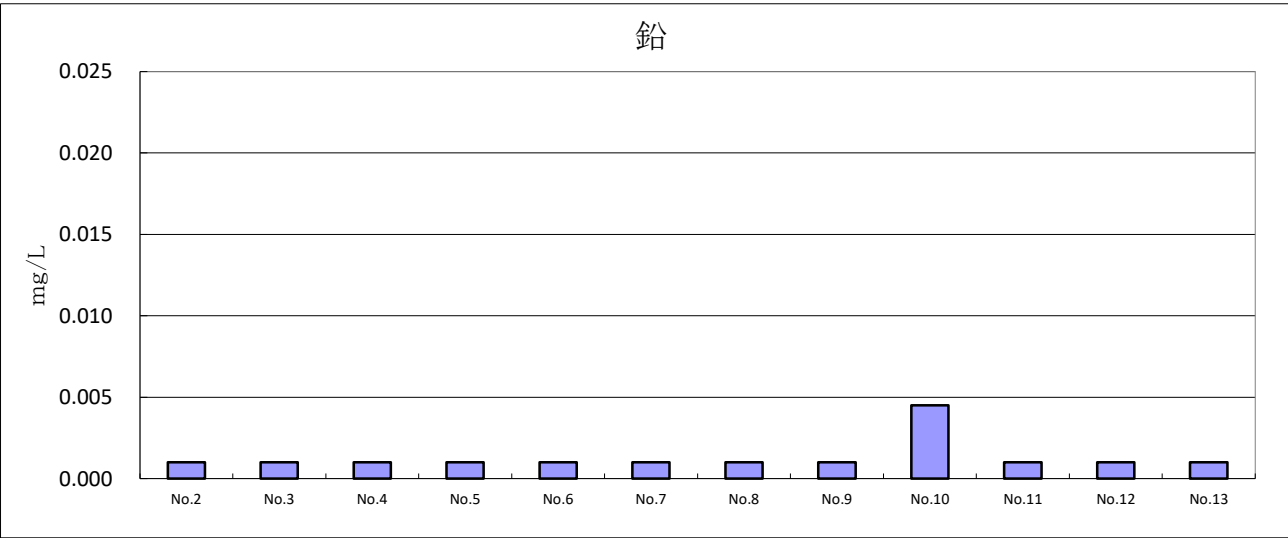
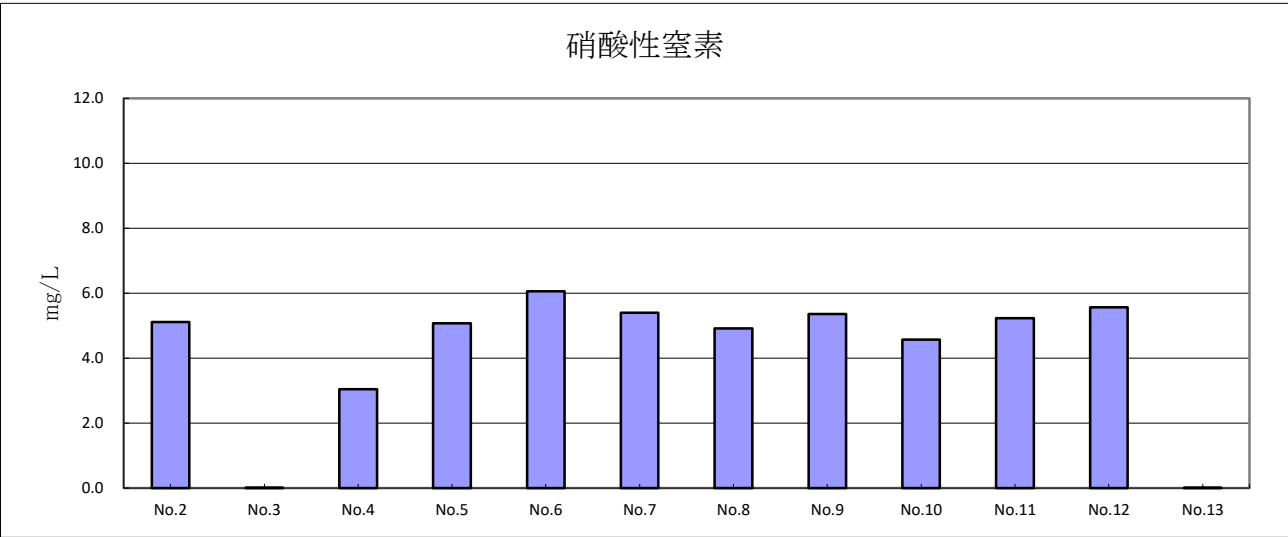
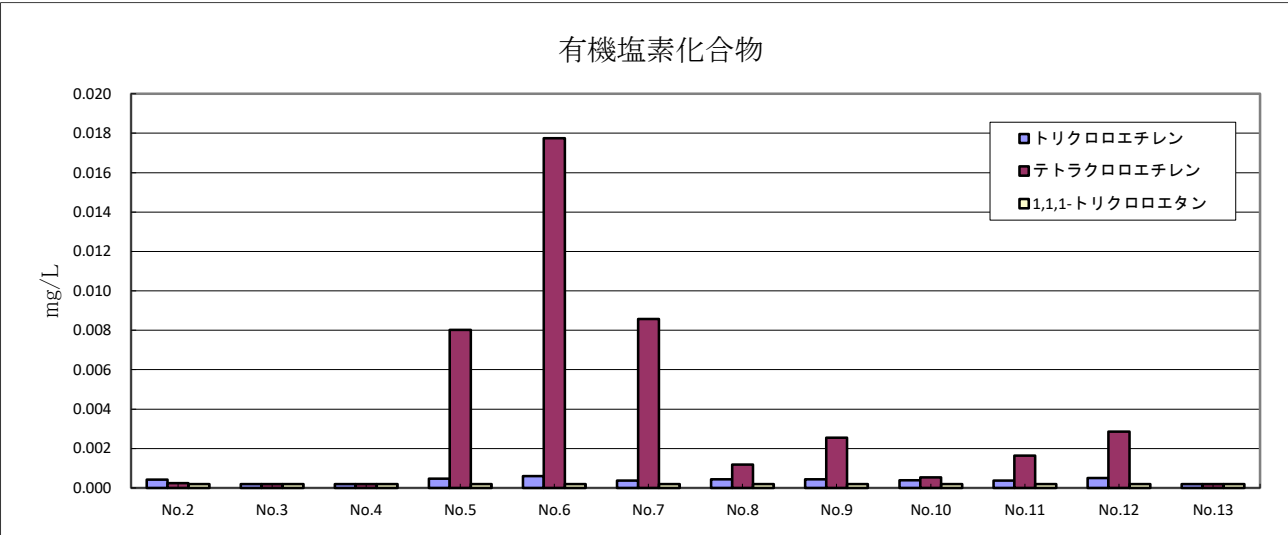


図 2-1 令和 6 年度平均値

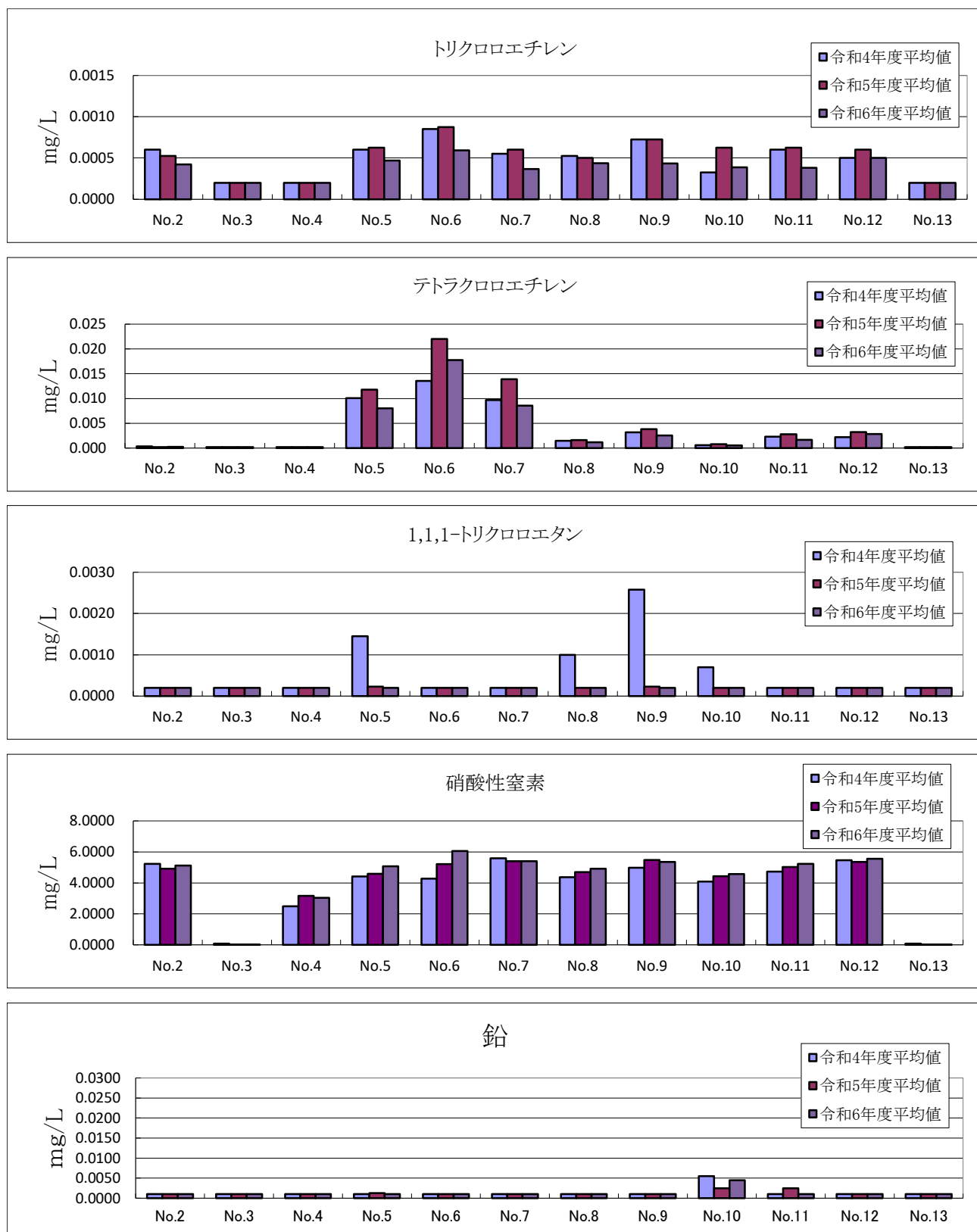


図 2-2 過去 2 年間の調査結果との比較

平均値の算出は環境省公布「環水規 51 号 (H11.3.12)」に基づき「報告下限値未満の数値については、報告下限値の数値」として取り扱った。

各分析項目は以下のような結果であった。

(1) トリクロロエチレン

過年度と同様の傾向を示しており、No. 3, 4, 13 を除く 9 地点で検出されたが全ての地点で環境基準を満足していた。

(2) テトラクロロエチレン

No. 3, 4, 13 を除く 8 地点で検出された。

検出された地点の内、No. 5 の第 1 回調査、No. 6 の全調査、No. 7 の第 1 回調査で基準値を超過した。

(3) 1, 1, 1-トリクロロエタン

全地点で検出下限値未満であった。

(4) 硝酸性窒素

過年度と同様の傾向を示しており、No. 13 以外の地点で検出されたが、環境基準を満足していた。

(5) 鉛

No. 10, 11 で検出されたが、環境基準を満足していた。

(6) 地域の傾向

過年度に引き続き No. 5, 6, 7 のテトラクロロエチレンが高い傾向を示しており、併せて複数の調査地点でトリクロロエチレンが検出（基準値未満）されている。

また、調査対象地域の特徴として農地として利用されている・過去に農地として利用されていた土地が多いことから、肥料由来と思われる硝酸性窒素も複数の地点で検出（基準値未満）されている。

2-2. 野川調査

野川の水質調査は、小金井市域最下流部の柳橋下にて6月と11月に実施した。

(1) 生活環境項目

今年度の調査結果は、環境基準(D 類型)を全て満足していた。環境基準及び過去2年間の調査結果との比較を表2-5に示す。

表 2-5 環境基準及び過去2年間の調査結果との比較（生活環境項目）

項目		単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日					
					第1回			第2回		
					R6. 6. 6	R5. 6. 1	R4. 6. 2	R6. 11. 7	R5. 11. 2	R4. 11. 10
生活環境項目	水素イオン濃度(pH)	-	6.0以上 8.5以下	-	7.6	7.6	7.5	7.7	7.6	7.4
	溶存酸素(DO)	mg/L	2以上	0.5	8.9	8.5	9.1	9.9	10.0	10.3
	生物化学的酸素要求量(BOD)	mg/L	8以下	0.5	1.0	2.5	1.4	下限値未満	0.5	0.6
	化学的酸素要求量(COD)	mg/L	-	0.5	2.4	4.2	0.9	2.2	2.0	2.1
	浮遊物質量(SS)	mg/L	100以下	1	7	15	4	10	6	9
	大腸菌数	CFU/100mL	-	-	420	130	140	130	200	200
	全窒素(T-N)	mg/L	-	0.05	3.64	1.04	3.97	5.73	5.03	5.63
	全りん(T-P)	mg/L	-	0.003	0.024	0.045	0.019	0.021	0.023	0.025

(2) 健康項目

今年度の調査結果は、環境基準を満足していた。環境基準及び過去2年間の調査結果との比較を表2-6に示す。

表 2-6 環境基準及び過去2年間の調査結果との比較（健康項目）

項目		単位	環境基準値	定量下限値	調査年月日					
					第1回			第2回		
					R6. 6. 6	R5. 6. 1	R4. 6. 2	R6. 11. 7	R5. 11. 2	R4. 11. 10
健康項目	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	mg/L	10以下	0.01	3.23	0.94	3.5	5.10	4.65	5.1

(3)その他の項目及び現場測定項目

過去２年間の調査結果と今年度の調査結果を見ると、陰イオン界面活性剤は過年度に引き続き下限値未満であり、アンモニア性窒素・リン酸性リン共に低い傾向を示した。

過去の調査結果との比較を表 2-7 に示す。

表 2-7 過去２年間の調査結果との比較（そのほかの項目及び現場測定項目）

項目		単位	環境 基準値	定量 下限値	調査年月日					
					第1回			第2回		
					R6. 6. 6	R5. 6. 1	R4. 6. 2	R6. 11. 7	R5. 11. 2	R4. 11. 10
その他の項目	陰イオン界面活性剤 (MBAS)	－	－	0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02	<0.02
	アンモニア性窒素 (NH ₄ -N)	mg/L	－	0.01	<0.01	<0.01	<0.01	0.01	<0.01	0.41
	りん酸性りん (P ₀₄ -P)	mg/L	－	0.003	0.007	0.008	<0.003	0.004	0.005	0.009
現場測定項目	天候	－	－	－	晴	晴	晴	晴	晴	晴
	気温	℃	－	－	22.8	22.2	23.0	13.2	17.2	14.0
	水温	℃	－	－	21.3	21.7	21.2	15.4	16.0	14.5
	外観（色相）	－	－	－	淡緑色透明	淡緑色透明	淡黄緑色	淡黄色透明	無色透明	無色透明
	臭気	－	－	－	弱：藻臭	弱：藻臭	弱：藻臭	弱：藻臭	無臭	無臭
	透視度	度	－	－	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0
	流量	m ³ /sec	－	－	0.084	0.006	0.055	0.332	0.085	0.161
	全水深	m	－	－	0.16	0.09	0.10	0.19	0.16	0.10

2-3. 湧水調査

(1) 水質調査結果

水質調査の結果を表 2-8 に示す。

1) 透視度

すべての調査回で 50 度以上を記録した。外観は 6 月・12 月共に無色透明であった。

2) 水温

水温は 6 月に 18.1～19.0℃、12 月に 16.8～17.3℃であり、一般的な湧水の水温であった。

3) 臭気

無臭であった。

4) 流量

6 月・12 月は概ね同様の流量であった。

5) pH

pH は 6.3～6.5 であった。

6) 電気伝導率

6 月調査が 15.6～21.7ms/m、12 月調査が 17.3～22.6ms/m であった。

7) 硝酸性窒素

全調査回で基準を満足しており、過年度の傾向とほぼ同等であった。

8) トリクロロエチレン

全地点で基準を満足したものの、0.0003～0.0006mg/L の間で検出された。

9) テトラクロロエチレン

全地点で基準を満足したものの、0.0002～0.0040mg/L の間で検出された。

10) 1, 1, 1-トリクロロエタン

全調査回で検出下限値未満であった。今年度の調査結果は、環境基準(D 類型)を全て満足していた。

表 2-8 湧水水質調査結果一覧表

調査地点 貫井神社

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
採取日	-	令和6年6月21日	令和5年6月26日	令和4年6月14日	令和6年12月2日	令和5年12月7日	令和4年12月6日	-
採取時刻	-	10:00	11:40	8:47	8:45	9:00	8:38	-
天候	-	雨	晴	晴/小雨	晴	晴	晴	-
気温	℃	19.0	24.5	17.9	9.5	10.0	6.0	-
水温	℃	18.5	17.5	17.8	17.3	17.4	17.9	-
外観	-	無色	無色	淡黄緑色透明	無色	無色	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.007	0.002	0.005	0.006	0.003	0.006	-
pH	-	6.3	6.5	6.2	6.3	6.3	6.2	-
電気伝導率	ms/m	21.7	14.5	18.1	20.8	19.3	17.8	-
硝酸性窒素	mg/L	4.15	5.19	4.67	5.29	5.43	5.19	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.0006	0.0002	0.0006	0.0004	0.0004	0.0004	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0016	0.0002	0.0025	0.0012	0.0015	0.0015	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 滄浪泉園

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
採取日	-	令和6年6月21日	令和5年6月26日	令和4年6月14日	令和6年12月2日	令和5年12月7日	令和4年12月6日	-
採取時刻	-	9:00	10:51	9:57	9:45	10:23	9:34	-
天候	-	雨	晴	晴/小雨	晴	晴	晴	-
気温	℃	21.0	24.0	15.9	10.5	11.9	6.1	-
水温	℃	19.0	17.9	17.2	17.2	16.7	17.8	-
外観	-	無色	無色	淡黄緑色透明	無色	無色	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	弱藻臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.002	0.005	0.001	0.003	<0.001	0.002	-
pH	-	6.4	6.5	6.3	6.4	6.4	6.3	-
電気伝導率	ms/m	15.6	18.7	13.8	19.6	18.5	18.1	-
硝酸性窒素	mg/L	4.62	5.74	4.56	5.24	5.28	5.74	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.0005	0.0002	0.0005	0.0005	0.0003	0.0004	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0006	0.0044	0.0008	0.0004	0.0005	0.0006	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 美術の森緑地

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
採取日	-	令和6年6月21日	令和5年6月26日	令和4年6月14日	令和6年12月2日	令和5年12月7日	令和4年12月6日	-
採取時刻	-	11:35	9:00	10:50	12:05	12:25	12:00	-
天候	-	雨	晴	晴	晴	晴	晴	-
気温	℃	18.5	25.8	23.8	13.9	17.8	8.0	-
水温	℃	18.1	17.1	18.0	16.8	17.4	16.2	-
外観	-	無色	無色	無色透明	無色	無色	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.003	0.004	<0.001	0.003	0.001	0.001	-
pH	-	6.4	6.4	6.5	6.5	6.5	6.0	-
電気伝導率	ms/m	16.4	17.7	18.8	17.3	13.1	14.9	-
硝酸性窒素	mg/L	6.17	5.16	7.30	5.38	5.28	6.00	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	<0.0002	0.0005	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0002	0.0021	<0.0002	<0.0002	0.0002	<0.0002	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

調査地点 中町四丁目公共緑地

調査項目	単位	第1回目			第2回目			環境基準値
採取日	-	令和6年6月21日	令和5年6月26日	令和4年6月14日	令和6年12月2日	令和5年12月7日	令和4年12月6日	-
採取時刻	-	10:50	10:30	10:05	11:10	11:30	10:50	-
天候	-	雨	晴	晴	晴	晴	晴	-
気温	℃	19.0	25.0	25.5	12.0	15.3	7.8	-
水温	℃	18.4	17.7	18.0	17.3	17.1	17.0	-
外観	-	無色	無色	無色透明	無色	無色	無色透明	-
臭気	-	無臭	無臭	微土臭	無臭	無臭	無臭	-
透視度	度	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	>50.0	-
流量	m ³ /sec	0.003	0.002	<0.001	0.003	0.001	0.001	-
pH	-	6.4	6.4	6.5	6.5	6.5	6.1	-
電気伝導率	ms/m	20.2	15.6	20.5	22.6	18.1	19.0	-
硝酸性窒素	mg/L	7.18	6.82	7.50	6.54	7.07	4.90	10以下
トリクロロエチレン	mg/L	0.0003	0.0005	<0.0002	0.0002	0.0002	<0.0002	0.01以下
テトラクロロエチレン	mg/L	0.0040	0.0006	<0.0002	0.0039	0.0031	<0.0002	0.01以下
1, 1, 1-トリクロロエタン	mg/L	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	1以下

環境基準値：地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年3月13日環境省告示第10号）

(2) 底生生物

底生生物調査結果一覧表を表 2-9 に示す。

表 2-9 底生生物調査結果一覧表

調査日: 令和6年6月21日、12月2日 調査方法: 定量採集: 6月・12月 (25cm×25cm×4回)																							
No.	綱名	目名	科名	和名	学名	貫井神社				滄浪泉園				中町4丁目公共緑地				美術の森緑地				重要種 東京都RDB2023 北多摩	
						6月		12月		6月		12月		6月		12月		6月		12月			
						個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量	個体数	湿重量		
1	渦虫綱	三岐腸目	サンカクアタマウズムシ科	ナミウズムシ	<i>Dugesia japonica</i>	39	0.096	37	0.093	3	0.006	60	0.094	97	0.198	109	0.142	36	0.058	16	0.028		
2	針紐虫綱	単針目	マミズヒモムシ科	マミズヒモムシ属	<i>Prostoma</i>	6	0.003	3	0.003					2	0.001			3	0.003	3	0.002		
3	腹足綱	新生腹足目	カウニナ科	カウニナ	<i>Semisulcospira libertina</i>	19	0.278	12	1.663					2	0.011	4	0.318			1	0.141		
4	二枚貝綱 ミミズ綱	汎有肺目	サカマキガイ科	サカマキガイ	<i>Physella acuta</i>					6	0.003												
5			ヒラマキガイ科	カワコザラガイ属	<i>Ferrissia</i>					9	0.006	1	0.001										
6		マルスダレガイ目	マメシジミ科	マメシジミ属	<i>Pisidium</i>	72	0.048	9	0.006	9	0.003	2	0.001	420	0.318	18	0.003	230	0.185	3	0.001		
7		ナガミミズ目	ナガミミズ科	ナガミミズ	<i>Haplotaxis gordioides</i>							1	0.022										
8		オヨギミミズ目	オヨギミミズ科	オヨギミミズ属	<i>Lumbriculus</i>	138	0.488	77	0.259	29	0.279	10	0.073	5	0.023	4	0.018						
9		イトミミズ目	ヒメミミズ科	ハタケヒメミミズ属	<i>Fridericia</i>					1	0.003	3	0.002	1	0.001	1	0.001						
10				ヒメミミズ科	ENCHYTRAEIDAE			1	+	9	0.003	1	+	9	0.001	1	+			5	+		
11			ミズミミズ科	ナミミズミミズ	<i>Nais communis</i>	39	0.006	15	0.003	391	0.063	16	0.001	36	0.009	87	0.015	25	0.005	16	0.001		
12				フクロイトミミズ	<i>Bothrioneurum vej dovskyanum</i>					1	0.001			53	0.027	88	0.051						
13				エラミミズ	<i>Branchiura sowerbyi</i>			1	0.003	3	0.197												
14				ナガレイトミミズ属	<i>Rhyacodrilus</i>	84	0.074	42	0.067	46	0.054	9	0.012	82	0.081	89	0.086	98	0.104	18	0.013		
15			ビワヨゴレイトミミズ	<i>Embolecephalus yamaguchii</i>	22	0.03																	
16			イトミミズ亜科	TUBIFICINAE									1	0.003	6	0.048	2	0.007	3	0.005			
17			ミズミミズ科	NAIDIDAE	21	0.006	9	0.003	51	0.024	6	0.002	134	0.1	15	0.003	66	0.055	5	0.002			
18		ツリミミズ目	フトミミズ科	フトミミズ科	MEGASCOLECIDAE			1	0.099			1	0.098										
19	ヒル綱	吻蛭目	ヒラタビル科	ヌマビル	<i>Helobdella stagnalis</i>							2	0.013										
20	クモ綱(蛛形綱)	吻無蛭目	インビル科	シマインビル	<i>Dina lineata</i>	61	0.683	20	0.193														
21		ダニ目	オヨギダニ科	オヨギダニ科	HYGROBATIDAE	3	+										5	+					
22			ナガレダニ科	ナガレダニ科	SPERCONTIDAE	21	0.003																
23	軟甲綱	ヨコエビ目	ナギサヨコエビ科	コジマチカヨコエビ	<i>Eoniphargus kojimai</i>													5	0.005				
24	昆虫綱	ワラジムシ目	ミズムシ科(甲)	ミズムシ(甲)	<i>Asellus hilgendorfi</i>	98	0.165	106	0.137	4	0.006	22	0.023	109	0.184	100	0.147	279	0.531	11	0.017		
25		エビ目	ヌマエビ科	シナヌマエビ	<i>Neocaridina davidi</i>					1	0.187	1	0.014										
26		カゲロウ目(蜉蝣目)	コカゲロウ科	シロハラコカゲロウ	<i>Baetis thermicus</i>	40	0.063	12	0.009														
27				フタバカゲロウ属	<i>Cloeon</i>					1	0.006												
28		トンボ目(蜻蛉目)	サナエトンボ科	コオニヤンマ	<i>Sieboldius albardae</i>							1	0.001										
29			オニヤンマ科	オニヤンマ	<i>Anotogaster sieboldii</i>	3	0.412	29	0.281			5	0.009					20	3.391	3	0.257		
30		カワゲラ目(セキ翅目)	オナシカワゲラ科	オナシカワゲラ属	<i>Nemoura</i>													11	0.012				
31		トビケラ目(毛翅目)	シマトビケラ科	ナミコガタシマトビケラ	<i>Cheumatopsyche infascia</i>	12	0.009							1	0.001								
32			ナガレトビケラ科	ムナグロナガレトビケラ	<i>Rhyacophila nigrocephala</i>	9	0.064	13	0.016			1	+										
33			コエグリトビケラ科	コエグリトビケラ属	<i>Apatania</i>	12	0.021																
34			ニンギョウトビケラ科	ニンギョウトビケラ	<i>Goera japonica</i>	24	0.018																
35		カクツツトビケラ科	カクツツトビケラ属	<i>Lepidostoma</i>	44	0.045	8	0.032	3	0.003	10	0.011	36	0.015	18	0.003	15	0.02					
36		ケトビケラ科	トウヨウグマガトビケラ	<i>Gumaga orientalis</i>			53	0.069															
37	ハエ目(双翅目)	オビヒメガガンボ科	ホソオビヒメガガンボ属	<i>Dicranota</i>					1	0.011													
38				ダイミョウガガンボ属	<i>Pedicia</i>									13	0.059	2	0.012	11	0.084	1	0.001		
39			ヒメガガンボ科	モロフィルス属	<i>Molophilus</i>												1	0.004					
40				ガガンボ科	Nippotipula 亜属	<i>Tipula</i> (Nippotipula)	2	1.662			1	0.538	1	0.203	4	1.826			1	0.102			
41					Yamatotipula 亜属	<i>Tipula</i> (Yamatotipula)													1	0.029			
42			ヌカカ科 ユスリカ科	ヌカカ科	CERATOPOGONIDAE				1	0.001	3	+									1	+	
43				ユスリカ科	トラフユスリカ属	<i>Conchapelopia</i>	3	0.003			43	0.021						1	+			1	+
44					ボカシヌマユスリカ属	<i>Macropelopia</i>			12	0.009	1	0.003			6	0.013	13	0.034	87	0.068	4	0.005	
45					モンヌマユスリカ属	<i>Natarsia</i>					30	0.018							6	0.006			
46					ウスギヌヒメユスリカ属	<i>Rheopelopia</i>								1	+								
47					ヤマトヒメユスリカ族	<i>Pentaneurini</i>					6	0.003											
48				ケブカエリユスリカ属	<i>Brillia</i>										15	0.003							
49				コナユスリカ属	<i>Corynoneura</i>								4	0.001			15	0.003			17	0.002	
50				ギリカキケバネエリユスリカ属	<i>Heterotrissocladius</i>					6	0.003						24	0.009	15	0.005			
51				ニイツマホソケブカエリユスリカ	<i>Neobriellia longistyla</i>										1	+	1	+			6	0.002	
52				ニセトゲアシエリユスリカ属	<i>Parachaetocladius</i>												3	+			1	+	
53				ニセケバネエリユスリカ属	<i>Parametriochnemus</i>	15	0.006				27	0.013			3	0.001	6	+	15	0.005	2	+	
54				ケナガケバネエリユスリカ属	<i>Paraphaenocladius</i>								3	+							2	+	
55				ビロウドエリユスリカ属	<i>Smittia</i>								1	+									
56				ユスリカ属	<i>Chironomus</i>						6	0.009											
57				カマガタユスリカ属	<i>Cryptochironomus</i>						28	0.017	1	+	3	0.001			10	0.005			
58			コブナシユスリカ属	<i>Harnischia</i>						1	+							5	+				
59			ナガスネユスリカ属	<i>Micropsectra</i>	93	0.021				35	0.013							275	0.08				
60			カワリユスリカ属	<i>Paratendipes</i>						18	0.003												
61			ハケユスリカ属	<i>Phaenopsectra</i>						15	0.006												
62			ハモンユスリカ属	<i>Polypedium</i>	30	0.012	16	0.007	392	0.167	40	0.015	29	0.01	25	0.01	35	0.01	11	0.004			
63			カムリケミゾユスリカ属	<i>Stempellinella</i>													20	0.005					
64		アシマダラユスリカ属	<i>Stictochironomus</i>						35	0.067							18	0.021					
65		ヒゲユスリカ属	<i>Tanytarsus</i>	6	+												2	0.001	3	0.001			
66		ユスリカ亜科	CHIRONOMINAE														15	0.005					
67	ホソカ科	マダラホソカ	Dixa nipponica	Dixa longistyla												1	+						
68													5	0.001	2	0.001	1	+					
69														1	+			1	+				
70		ブユ科	ツノマユブユ属	<i>Eusimulium</i>	45	0.138																	
71		(ハエ目)	ハエ目	DIPTERA						3	0.001							10	0.005				
合計 9綱 20目 35科 71種類						個体数/湿重量		961	4.354	477	2.953	1218	1.737	1062	2.886	637	0.91	1318	4.804	131	0.482		
						種類数		27	27	21	21	34	34	29	29	23	23	27	28	21	21		

1) 確認状況

令和6年度調査における、各地点の目別確認種類数を表2-10に示す。

6月に58種類、12月に46種類、合計9網20目35科71種類の底生生物が確認された。

目別で確認種数が多かった目は、ハエ目（6月27種類、12月28種類、合計35種類）、イトミミズ目（6月9種類、12月8種類、合計9種類）であった。

地点別の確認種数では、貫井神社（6月27種類、12月21種類、合計33種類）、滄浪泉園（6月34種類、12月29種類、合計48種類）、中町4丁目公共緑地（6月23種類、12月27種類、合計31種類）、美術の森緑地（6月28種類、12月21種類、合計36種類）であった。

6月・12月共に全地点で確認できた種は、ナミウズムシ、マメシジミ属、ナミズミミズ、ナガレイトミミズ属、ミズムシ(甲)、カクツツトビケラ属およびハモンユスリカ属など7種類であった。

表2-10 底生生物目別確認種類数

網名	目名	貫井神社			滄浪泉園			中町四丁目 公共緑地			美術の森緑地			計		
		6月	12月	合計	6月	12月	合計	6月	12月	合計	6月	12月	合計	6月	12月	合計
渦虫綱	三岐腸目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
有針綱	単針目	1	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	1	1	1
腹足綱	新生腹足目	1	1	1	0	0	0	1	1	1	0	1	1	1	1	1
	汎有肺目	0	0	0	2	1	2	0	0	0	0	0	0	2	1	2
二枚貝綱	マルスダレガイ目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
ミズ綱	ナガミミズ目	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	オヨギミミズ目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0	1	1	1
	イトミミズ目	4	5	6	7	5	7	7	7	7	4	5	5	9	8	9
	ツリミミズ目	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
ヒル綱	吻蛭目	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1
	吻無蛭目	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1
クモ綱	ダニ目	2	0	2	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	2
軟甲綱	ヨコエビ目	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
	ワラジムシ目	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	エビ目	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1	1
昆虫綱	カゲロウ目(蜉蝣目)	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	2	1	2
	トンボ目(蜻蛉目)	1	1	1	0	2	2	0	0	0	1	1	1	1	2	2
	カワゲラ目(セキ翅目)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
	トビケラ目(毛翅目)	5	3	6	1	2	2	2	1	2	1	0	1	5	3	6
	ハエ目(双翅目)	7	3	9	18	10	25	9	13	16	16	10	21	27	20	35
総計		27	21	33	34	29	48	23	27	31	28	21	36	58	46	71

目別個体数のグラフを図2-3に、目別湿重量のグラフを図2-4に示す。

2回の調査結果の平均個体数は、貫井神社（719個体/0.25㎡）、滄浪泉園（715個体/0.25㎡）、中町四丁目公共緑地（850個体/0.25㎡）、美術の森緑地（725個体/0.25㎡）であった。

また、平均湿重量は貫井神社（3.6535g/0.25㎡）、滄浪泉園（1.168g/0.25㎡）、中町四丁目公共緑地（1.898g/0.25㎡）、美術の森緑地（2.643g/0.25㎡）であった。貫井神社ではガガンボ科のNippotipula亜属、カワナナの比較的大きい個体が、美術の森緑地では、オニヤンマの比較的大きい個体が採集されたため湿重量が大きくなったと考えられる。

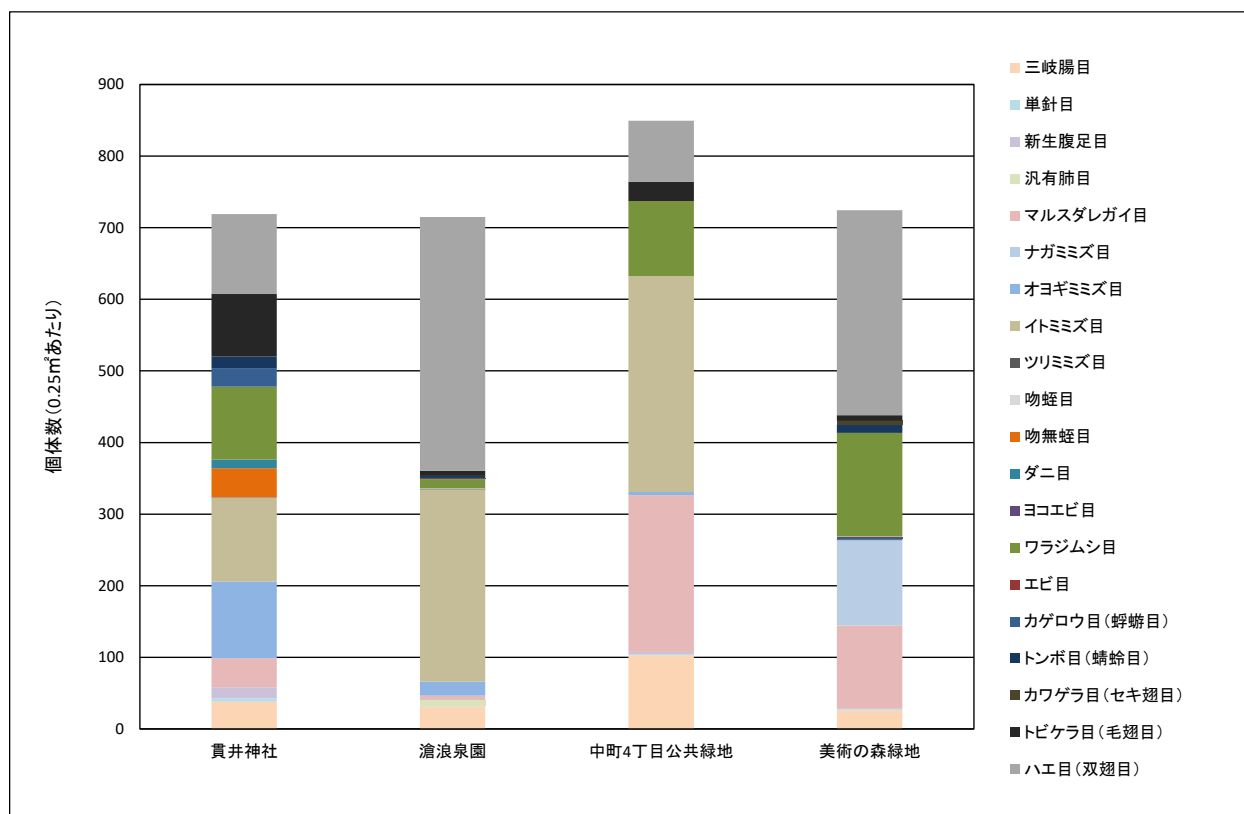


図 2-3 底生生物の目別個体数
※6 月と 12 月の平均値

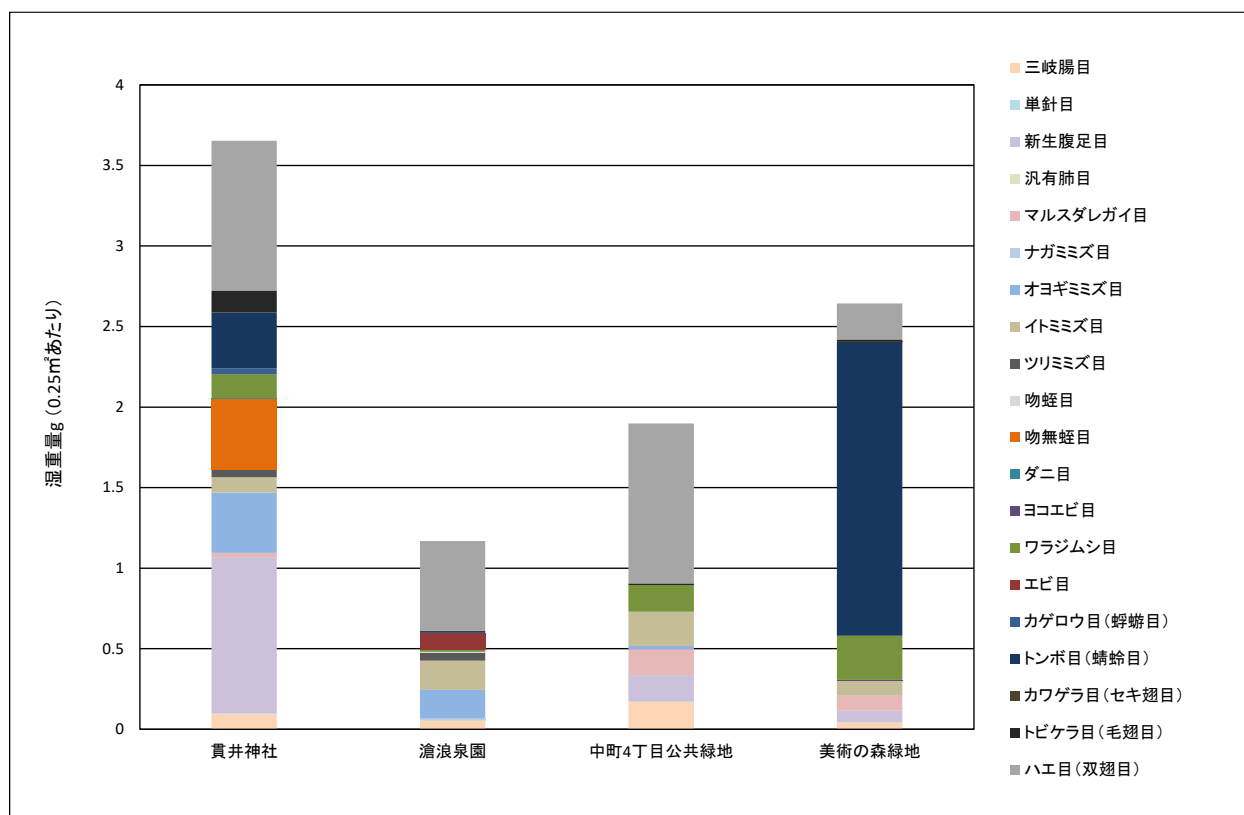


図 2-4 底生生物の目別湿重量
※6 月と 12 月の平均値

「環境省 全国水生生物調査」の簡易水質調査法における水質階級及び指標種を表 2-11 に、水質判定結果を表 2-12 に示す。

本調査では、水質階級Ⅰに該当するカワゲラ類、ナガレトビケラ類、ブユ類、ウズムシ類から、水質階級Ⅳに該当するエラミミズ、サカマキガイまで、様々な水質階級の種が確認された。

6 月、12 月ともに全ての地点で水質階級Ⅰのナミウズムシと水質階級Ⅲのミズムシの確認が多く確認されたことから、6 月、12 月ともに水質階級ⅠおよびⅢに該当する地点が多かった。水質階級Ⅳのエラミミズおよびサカマキガイは 6 月に滄浪泉園で確認されたが、これは池の影響を受けたものと考えられる。

各調査地点ではミズムシやミミズ類、ユスリカ類等が多く確認されたが、これは全体に湧水の流量が少なく落葉等の多い環境を反映しているためと考えられる。

また、湧水環境を好むマメシジミ属が、全ての調査地点で確認され、優占種となっていた地点もあったこと等から、各調査地点の環境は比較的良好な状態にあるものと考えられる。

表 2-11 水生生物による簡易水質調査法における水質階級と指標生物

水質階級	指標生物
水質階級Ⅰ きれいな水	カワゲラ類、ナガレトビケラ類、ヤマトビケラ類、ヒラタカゲロウ類、ヘビトンボ類、ブユ類、アミカ類、ウズムシ類、サワガニ
水質階級Ⅱ ややきれいな水	コガタシマトビケラ、オオシマトビケラ、ヒラタドロムシ、ゲンジボタル、コオニヤンマ、カワニナ、スジエビ、ヤマトシジミ、イシマキガイ
水質階級Ⅲ きたない水	ミズムシ、ミズカマキリ、タイコウチ、ヒル類、タニシ類、イソコツブムシ、ニホンドロソコエビ
水質階級Ⅳ とてもきたない水	セスジユスリカ、チョウバエ、エラミミズ、サカマキガイ、アメリカザリガニ

環境省 HP (<https://www.env.go.jp/press/files/jp/568.html>) の表を一部改変
※赤字は現地調査で確認された種を示す。

表 2-12 簡易水質調査法による水質判定結果

	貫井神社		滄浪泉園		中町四丁目公共緑地		美術の森緑地	
	6月	12月	6月	12月	6月	12月	6月	12月
水質階級	Ⅰ、Ⅲ	Ⅲ	Ⅳ	Ⅰ、Ⅲ	Ⅰ、Ⅲ	Ⅰ、Ⅲ	Ⅰ	Ⅰ、Ⅲ

調査地点別の優占種を表 2-13 に示す。

全体にミズムシ(甲)、ナミミズミミズ、ナミウズムシが優占している地点が多かった。

地点別に見ると、貫井神社の優占種は 6 月オヨギミズ属、12 月ミズムシ(甲)、滄浪泉園の優占種は 6 月ハモンユスリカ属、12 月ナミウズムシ、中町四丁目公共緑地の優占種は 6 月マメシジミ属、12 月ナミウズムシ、美術の森の優占種は 6 月ミズムシ (甲)、12 月ナガレイトミミズ属であった。

表 2-13 底生生物の地点別優占種

優占階級	貫井神社		滄浪泉園		中町四丁目公共緑地		美術の森緑地	
	6月	12月	6月	12月	6月	12月	6月	12月
優占1位	オヨギミズ属	ミズムシ(甲)	ハモンユスリカ属	ナミウズムシ	マメシジミ属	ナミウズムシ	ミズムシ(甲)	ナガレイトミミズ属
	138	106	392	60	420	109	279	18
優占2位	ミズムシ(甲)	オヨギミズ属	ナミミズミミズ	ハモンユスリカ属	ミズミズ科	ミズムシ(甲)	ナガスネユスリカ属	コナユスリカ属
	98	77	391	40	134	100	275	17
優占3位	ナガスネユスリカ属	トウヨウゲマガトビケラ	ミズミズ科	ミズムシ(甲)	ミズムシ(甲)	ナガレイトミミズ属	マメシジミ属	ミズミズ科の一種
	93	53	51	22	109	89	230	49

※上段は種類、下段は個体数を示す。

各調査地点の確認状況は以下のとおりである。

・貫井神社

貫井神社では6・12月にそれぞれ27種類、合計33種が確認された。本地点ではミズムシ(甲)、オヨギミミズ属等が優占していた。

本地点は比較的水量が豊富であり、修景設備の維持管理により落葉等が取り除かれているようで、底質は主に細礫、中礫からなっている。このような環境を反映して、ナミコガタシマトビケラ、ニンギョウトビケラ、コエグリトビケラ、トウヨウグマガトビケラ、カクツツトビケラ属等トビケラ目が6種類と多く確認されている。水量が豊富で泥が少ないため、ハエ目、特にユスリカ類はナガスネユスリカ属、ハモンユスリカ属、ニセケバネエリユスリカ属、ボカシヌマユスリカ属等6種類と他の地点に較べて少なかった。

・滄浪泉園

滄浪泉園では6月に34種類、12月に29種類、合計48種類と、調査対象4地点のなかで確認種数が最も多かった。本地点では、ハモンユスリカ属、ナミミズミミズ、ナミウズムシ等が優占していた。

本地点は流程が極めて短く、湧水湧出地点に池が隣接しているため、一部止水環境にもかかっている。このような環境を反映して、サカマキガイ、カワコザラガイ属、ヌマビル、シナヌマエビ、コオニヤンマ、ニッポンホソカ等の止水や緩流域を好む種が多く確認されている。ユスリカ類も18種類と最も多かった。一方で、ムナグロナガレトビケラのように流水性の種も確認されている。

また、外来生物法の指定はないが、外来種のシナヌマエビが昨年に引き続き確認された。

・中町四丁目公共緑地

中町四丁目公共緑地では、6月に23種類、12月に27種類、合計31種類が確認された。本地点では、注目種のマメシジミ属(DD)、ミズムシ(甲)、ナミウズムシ等が優占していた。

本地点は落葉等の有機堆積物が豊富で泥底となっている。また、湧水量が少なく水深が極めて浅い。このため、流れが遅い止水に近い環境となっている。このような環境を反映して、優占種の他はミミズ類が多く確認された程度であった。

・美術の森緑地

美術の森緑地では、6月に28種類、12月に21種類、合計36種類が確認された。本地点では、ミズムシ(甲)、ナガスネユスリカ属、ナガレイトミミズ属、マメシジミ属等が優占していた。

本地点の湧水量は少なく流れも緩やかである。落葉等の有機堆積物が豊富で、河床は泥底となっている。調査区間の下流端に庭園への取水口が設けられているため、比較的水深がある。このような環境を反映して、ユスリカ類が17種類と多く確認されている。オニヤンマが多く確認された他、オナシカワゲラ属、地下水生のコジマチカヨコエビが本地点から確認された。

流れが緩やかで泥底となっていることから、底生生物の構成は「中町四丁目公共緑地」と共通点も多い。

2) 注目種

注目種の選定基準を表 2-14 に、外来種の選定基準を表 2-15 に、選定された注目種を表 2-16 に示す。

令和 6 年度調査により、注目種には、東京都レッドリストの情報不足 (DD) に該当するマメシジミ属が確認された。

外来種には、外来生物法に該当する生物は確認されなかった。

表 2-14 注目種の選定基準

選 定 基 準	
①	「環境省レッドリスト2020」(2020、環境省)における 絶滅(EX)、野生絶滅(EW)、絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、 準絶滅危惧(NT)
②	「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部) 東京都レッドリスト(本土部、北多摩)2020年版 (2021、東京都環境局)」 絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、 準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)

表 2-15 外来種の選定基準

選 定 基 準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(2004. 法律78)にお ける特定外来生物、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物及び要注意外来生物

表 2-16 注目種一覧

No.	科名	種名	選定基準	
			①	②
1	マメシジミ科	マメシジミ属	-	情報不足DD
合計 1科 1種			0	1

(3) 付着藻類

付着藻類調査結果一覧表を表 2-17 に示す。

表 2-17 湧水付着藻類調査結果一覧表

調査日：令和6年6月21日、12月2日
調査方法：定量採集（5cm×5cm×1箇所）

No.	綱名	目名	科名	和名	学名	地点名								重要種	
						貫井神社		滄浪泉園		中町4丁目		美術の森緑地		環境省 RL2020	東京都RDB2023 本土部
						6月	12月	6月	12月	6月	12月	6月	12月		
1	藍藻綱	ネンジュモ目	ヒゲモ科	カロスリックス属の一種	<i>Calothrix</i> sp.(*)	1,200									
2				ビロウドランソウ属	<i>Homoeothrix janthina</i> (*)	6,600		13,200	33,000						
3		カマエシフォン目	カマエシフォン科	コンボウランソウ属の数種	<i>Chamaesiphon</i> spp.				4,000						
4	紅藻綱	カクレイト目	ベニマダラ科	タンスイベニマダラ	<i>Hildenbrandia rivularis</i>	3,600		62,400		3,600		31,000	70,000	NT	NT
5		カワモズク目	カワモズク科	カワモズク科のシャントランシア期	chantransia-phase of Batrachospermaceae gen. sp.	83,000	738,000	510,000	8,620,000	9,200	4,200	46,800	121,000		
6	珪藻綱	羽状目	ディアトマ科	ハリケイソウ属	<i>Ulnaria ulna</i> var. <i>amphirhynchus</i>	4,380									
7			ユーノチア科	イチモンジケイソウ属	<i>Eunotia biseriatoides</i>	12,400	2,960					547	3,200		
8				イチモンジケイソウ属	<i>Eunotia minor</i>	1,460	5,920						801		
9			ナビクラ科	ニセクチビルケイソウ属	<i>Amphora pediculus</i>	2,190	2,220	1,950	454			273			
10				フネケイソウ属	<i>Navicula minima</i>		12,500		908		62		480		
11				ジュウジケイソウ属	<i>Stauroneis kriegeri</i>								160		
12			アクナンテス科	ツメケイソウ属	<i>Achnanthes inflata</i>	1,460									
13				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes montana</i>			6,420	3,630	339	62	1,090	320		
14				ツメケイソウ属	<i>Achnanthes rupestoides</i>	1,460		7,820	7,260	3,850	1,990	2,460	1,760		
15				ツメワカレケイソウ属	<i>Achnanthidium convergens</i>			2,230	454						
16				ツメワカレケイソウ属	<i>Achnanthidium exiguum</i>			2,790	6,810						
17				ツメワカレケイソウ属	<i>Achnanthidium lapidosum</i>			2,510		1,470	1,550	273	4,800		
18				ツメワカレケイソウ属	<i>Achnanthidium minutissimum</i>	730		1,950	454				480		
19				ツメワカレケイソウ属	<i>Achnanthidium subhudsonis</i>			5,580	3,170						
20				ツメワカレケイソウ属	<i>Achnanthidium suchlandtii</i>			558	454						
21				コメツブケイソウ属	<i>Cocconeis placentula</i>	123,000	59,200	279	1,360	12,500	3,230	53,300	22,400		
22				スジカレケイソウ属	<i>Nupela neglecta</i>			9,210	54,000				1,440		
23				フタスジツメワカレケイソウ属	<i>Planothidium lanceolatum</i>	16,700	75,400	1,950	3,630	113		1,090	3,200		
24				フタスジツメワカレケイソウ属	<i>Planothidium frequentissimum</i>			2,510	5,440	339	62		160		
25				プラテッサ属	<i>Platessa oblongella</i>	730		6,980	10,898	7,700	6,220	273	320		
26	緑藻綱	ヒビミドロ目	ヒビミドロ科	ヒビミドロ属の一種	<i>Ulothrix</i> sp.							10,000			
合計 4綱 6目 9科 26種類					種類数合計	14	7	17	17	9	8	11	15		
					総細胞数 (cells/25cm2)	258,910	896,200	638,337	8,755,922	39,111	17,376	147,106	230,521		
					沈殿量 (ml/25cm2)	0.4	1.0	1.0	3.5	0.1	0.4	0.2	1.2		

※ (*)印を付した値は糸状体を計数した。

1) 配列と学名は原則的に平成26年版生物リストに従った。珪藻類の属和名など部分的には「小林弘 珪藻図鑑1」に従った。

2) 重要種欄の略称及び表中の記号は以下を示す。

環境省RL:「環境省版レッドリスト(日本の絶滅のおそれのある野生生物の種のリスト (蘚苔類、藻類、地衣類、菌類)(2020、環境省)」

EX:絶滅、EW:野生絶滅、CR+EN:絶滅危惧I類、CR:絶滅危惧ⅠA類、EN:絶滅危惧ⅠB類、VU:絶滅危惧Ⅱ類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足、LP:地域個体群

東京都RL:「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部) 東京都レッドリスト(本土部)2020年版(2021、東京都)」

EX:絶滅、EW:野生絶滅、CR+EN:絶滅危惧Ⅰ類、CR:絶滅危惧ⅠA類、EN:絶滅危惧ⅠB類、VU:絶滅危惧Ⅱ類、NT:準絶滅危惧、DD:情報不足、留意:留意種

1) 確認状況

令和6年度調査における、各地点の分類群別種類数を表2-18に、分類群別細胞数を図2-5に、優占種を表2-19に示す。

令和6年度調査により、6月に23種類、12月に22種類、合計4綱6目9科26種類の付着藻類が確認された。分類群別に見ると珪藻綱が20種類と最も多く、その他の藍藻綱、紅藻綱および緑藻綱は1～3種類であった。

調査地点別の種類数は、貫井神社(6月14種類、12月7種類、合計15種類)、滄浪泉園(6月17種類、12月17種類、合計19種類)、中町四丁目公共緑地(6月9種類、12月8種類、合計10種類)、美術の森緑地(6月11種類、12月15種類、合計17種類)であった。

珪藻類の多くは弱汚濁耐性種で占められており、調査地点の水質は良好な状態が保たれているものと考えられた。

表2-18 付着藻類の調査地点別確認種類数

綱名	貫井神社			滄浪泉園			中町四丁目 公共緑地			美術の森緑地			計		
	6月	12月	合計	6月	12月	合計	6月	12月	合計	6月	12月	合計	6月	12月	合計
藍藻綱	2	0	2	1	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	3
紅藻綱	2	1	2	2	1	2	2	1	2	2	2	2	2	2	2
珪藻綱	10	6	11	14	14	15	7	7	8	8	13	14	18	18	20
緑藻綱	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
合計	14	7	15	17	17	19	9	8	10	11	15	17	23	22	26

各地点の6月と12月の平均細胞数は、貫井神社約115.5万/25c㎡、滄浪泉園約939.4万/25c㎡、中町四丁目公共緑地約5.6万/25c㎡、美術の森緑地約37.8万/25c㎡で、全地点で紅藻綱が最も多かった。

昨年と同様に、全体にカワモズク科のシャントランシア期及びコメツブケイソウ属 *Cocconeis placentula* の細胞数が多く、滄浪泉園ではカワモズク科のシャントランシア期の細胞数が突出して多く確認された。

カワモズクは湧水地の水路などを好むとされており、調査地点の環境が本種の生育に適しているものと考えられる。

なお、カワモズク科のシャントランシア期は、主にカワモズク類の生活史の一時期に見られる体のつくりを指すもので、形態的に種を分ける特徴が乏しいが、比較的良好に見られるため便宜的に呼称されている。糸状の胞子体で無性生殖を行い、石等に付着して生育している。

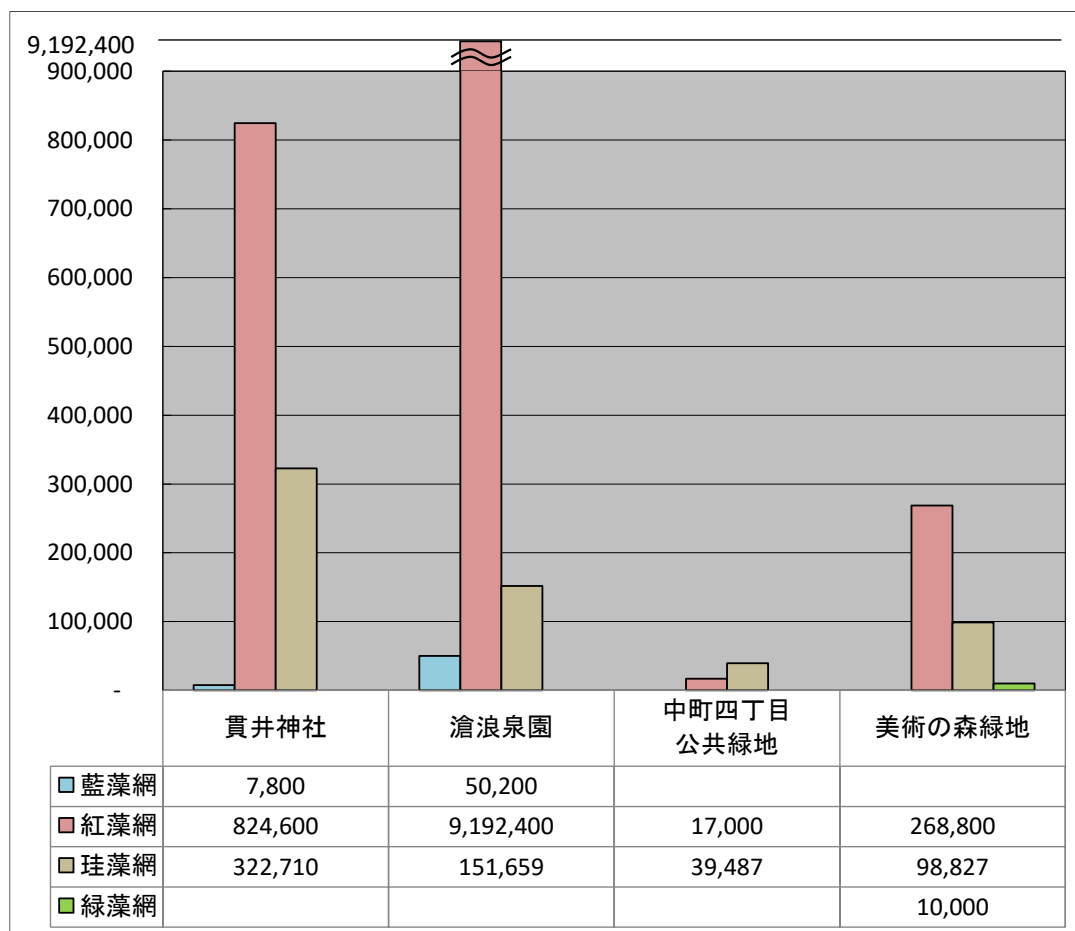


図 2-5 付着藻類の分類群別細胞数（※6 月と 12 月の平均値 25 cm²あたり）

調査地点別の優占種を表 2-19、表 2-20 に示す。

全体に紅藻綱カワモズク科のシャントランシア期が優占している地点が多かった。この他、紅藻綱タンスイベニマダラ *Hildenbrandia rivularis*、珪藻綱コメツブケイソウ属 *Cocconeis placentula*、フタスジツメワカレケイソウ属 *Planothidium lanceolatum*、藍藻綱のビロウドランソウ *Homoeorhrix janthina* 等が多く確認された。

表 2-19 付着藻類の地点別優占種(1)

優占階級	貫井神社		滄浪泉園	
	6月	12月	6月	12月
優占 1位	珪藻綱 コメツブケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i>	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 <i>chantransia-phase of</i> <i>Batrachospermaceae gen. sp.</i>	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 <i>chantransia-phase of</i> <i>Batrachospermaceae gen. sp.</i>	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 <i>chantransia-phase of</i> <i>Batrachospermaceae gen. sp.</i>
	123,000	738,000	510,000	8,620,000
優占 2位	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 <i>chantransia-phase of</i> <i>Batrachospermaceae gen. sp.</i>	珪藻綱 フタスジツメワカレケイソウ属 <i>Planothidium lanceolatum</i>	紅藻綱 タンスイベニマダラ <i>Hildenbrandia rivularis</i>	珪藻綱 スジカクレケイソウ属 <i>Nupela neglecta</i>
	83,000	75,400	62,400	54,000
優占 3位	珪藻綱 フタスジツメワカレケイソウ属 <i>Planothidium lanceolatum</i>	珪藻綱 コメツブケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i>	藍藻綱 ピロウドランソウ属 <i>Homoeothrix janthina</i>	藍藻綱 ピロウドランソウ属 <i>Homoeothrix janthina</i>
	16,700	59,200	13,200	33,000

※上段は種類名、下段は細胞数/25cm²を示す。

表 2-20 付着藻類の地点別優占種(2)

優占階級	中町四丁目公共緑地		美術の森緑地	
	6月	12月	6月	12月
優占 1位	珪藻綱 コメツブケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i>	珪藻綱 プラテッサ属 <i>Platessa oblongella</i>	珪藻綱 コメツブケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i>	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 <i>chantransia-phase of</i> <i>Batrachospermaceae gen. sp.</i>
	12,500	6,220	53,300	121,000
優占 2位	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 <i>chantransia-phase of</i> <i>Batrachospermaceae gen. sp.</i>	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 <i>chantransia-phase of</i> <i>Batrachospermaceae gen. sp.</i>	紅藻綱 カワモズク科のシャントランシア期 <i>chantransia-phase of</i> <i>Batrachospermaceae gen. sp.</i>	紅藻綱 タンスイベニマダラ <i>Hildenbrandia rivularis</i>
	9,200	4,200	46,800	70,000
優占 3位	珪藻綱 プラテッサ属 <i>Platessa oblongella</i>	珪藻綱 コメツブケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i>	紅藻綱 タンスイベニマダラ <i>Hildenbrandia rivularis</i>	珪藻綱 コメツブケイソウ属 <i>Cocconeis placentula</i>
	7,700	3,230	31,000	22,400

※上段は種類名、下段は細胞数/25 cm²を示す。

各調査地点の確認状況は以下の通りである。

・貫井神社

貫井神社では6月14種類、12月7種類、合計15種類が確認された。

優占種は珪藻綱のコメツブケイソウ属 *Cocconeis placentula*、カワモズク科のシャントランシア期、フタスジツメワカレケイソウ属 *Planothidium lanceolatum*が多く確認された。

これらの種は、いずれもきれいな水質に出現する種であり、本地点の水質の良さを示すものと考えられる。気温や水温が高い6月調査では、藍藻綱のビロウドランソウ *Homoeothrix janthina* や、注目種の紅藻綱のタンスイベニマダラ *Hildenbrandia rivularis* が確認された。珪藻綱のコメツブケイソウ属 *Cocconeis placentula* が多く出現したのは、源流で日影が多い環境を反映したものと考えられる。

また、湧水の多い環境に出現する珪藻綱のイチモンジケイソウ属が、他の地点に較べて顕著に多く出現した。

・滄浪泉園

滄浪泉園では6月17種類、12月17種類、合計19種類が確認された。

優占種は紅藻綱のカワモズク科のシャントランシア期で、細胞数が突出して多かった。次いで注目種の紅藻綱のタンスイベニマダラ *Hildenbrandia rivularis*、珪藻綱のスジカクレケイソウ属 *Nupela neglecta* 等が多く確認された他、藍藻綱のビロウドランソウ *Homoeothrix janthina* 等が優占していた。

これらの種はいずれもきれいな水質に出現する種であり、この地点の水質の良さを示すものと考えられる。紅藻綱のカワモズク科のシャントランシア期や藍藻綱のビロウドランソウ *Homoeothrix janthina* が多く出現し、中程度の汚濁耐性がある珪藻綱のツメワカレケイソウ属の *Achnanthes exigua* が出現していることから、他の地点に較べて栄養塩がやや多いようである。これは本地点の流程が極めて短いため採集箇所が池の流入部にあたることが影響したものと考えられる。

・中町四丁目公共緑地

中町四丁目公共緑地では6月9種類、12月8種類、合計10種類が確認された。

優占種は珪藻綱のコメツブケイソウ属 *Cocconeis placentula*、珪藻綱のプラテッサ属 *Platessa oblongella*、紅藻綱のカワモズク科のシャントランシア期であった。

これらの種はいずれもきれいな水質に出現する種であり、この地点の水質の良さを示すものと考えられる。6月、12月ともに総細胞数が他の地点に較べて少ないが、これは本地点の水深が他の地点に較べてやや浅かったためと考えられる。これは好気性の珪藻綱のプラテッサ属 *Platessa oblongella* が優占して出現していることから裏付けられる。紅藻綱のカワモズク科のシャントランシア期は、他の地点では6月に較べて12月に細胞数が増加しているが、本地点では逆に12月に減少していた。これは、本地点が夏から秋に何らかのかく乱を受けやすいことが要因ではないかと考えられる。

・美術の森緑地

美術の森緑地では6月11種類、12月15種類、合計17種類が確認された。

優占種は紅藻綱のカワモズク科のシャントランシア期、珪藻綱のコメツブケイソウ属

Cocconeis placentula、注目種の紅藻綱のタンスイベニマダラ *Hildenbrandia rivularis* であった。これらの種はいずれもきれいな水質に出現する種であり、この地点の水質の良さを示すものと考えられる。6月、12月ともに総細胞数が貫井神社や滄浪泉園に較べてやや少ないが、これは日影の流速の遅い環境が影響したものと考えられる。

1) 注目種・外来種

注目種の選定基準を表 2-21 に、外来種の選定基準を表 2-22 に、選定された注目種を表 2-23 に示す。

令和6年度調査により、環境省レッドリストおよび東京都レッドリストの準絶滅危惧種（NT）に該当するタンスイベニマダラが確認された。

外来種に該当する種は確認されなかった。

表 2-21 注目種の選定基準

選 定 基 準	
①	「環境省レッドリスト2020」(2020、環境省)における 絶滅(EX)、野生絶滅(EW)、絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、 準絶滅危惧(NT)
②	「東京都の保護上重要な野生生物種(本土部) 東京都レッドリスト(本土部、北多摩)2020 年版(2021、東京都環境局)」 絶滅危惧ⅠA類(CR)、絶滅危惧ⅠB類(EN)、絶滅危惧Ⅱ類(VU)、 準絶滅危惧(NT)、情報不足(DD)

表 2-22 外来種の選定基準

選 定 基 準	
①	「特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律」(2004.法律78)にお ける、特定外来、未判定外来生物、種類名証明の添付が必要な生物及び要注意外 来生物

表 2-23 注目種一覧

No.	綱名	種名	選定基準	
			①	②
1	紅藻綱	タンスイベニマダラ <i>Hildenbrandia rivularis</i>	準絶滅危惧NT	準絶滅危惧NT
合計 1綱 1種			1	1

資料編

調査地点位置図

井戸水調査	資-1
野川調査	資-2
湧水調査	資-3

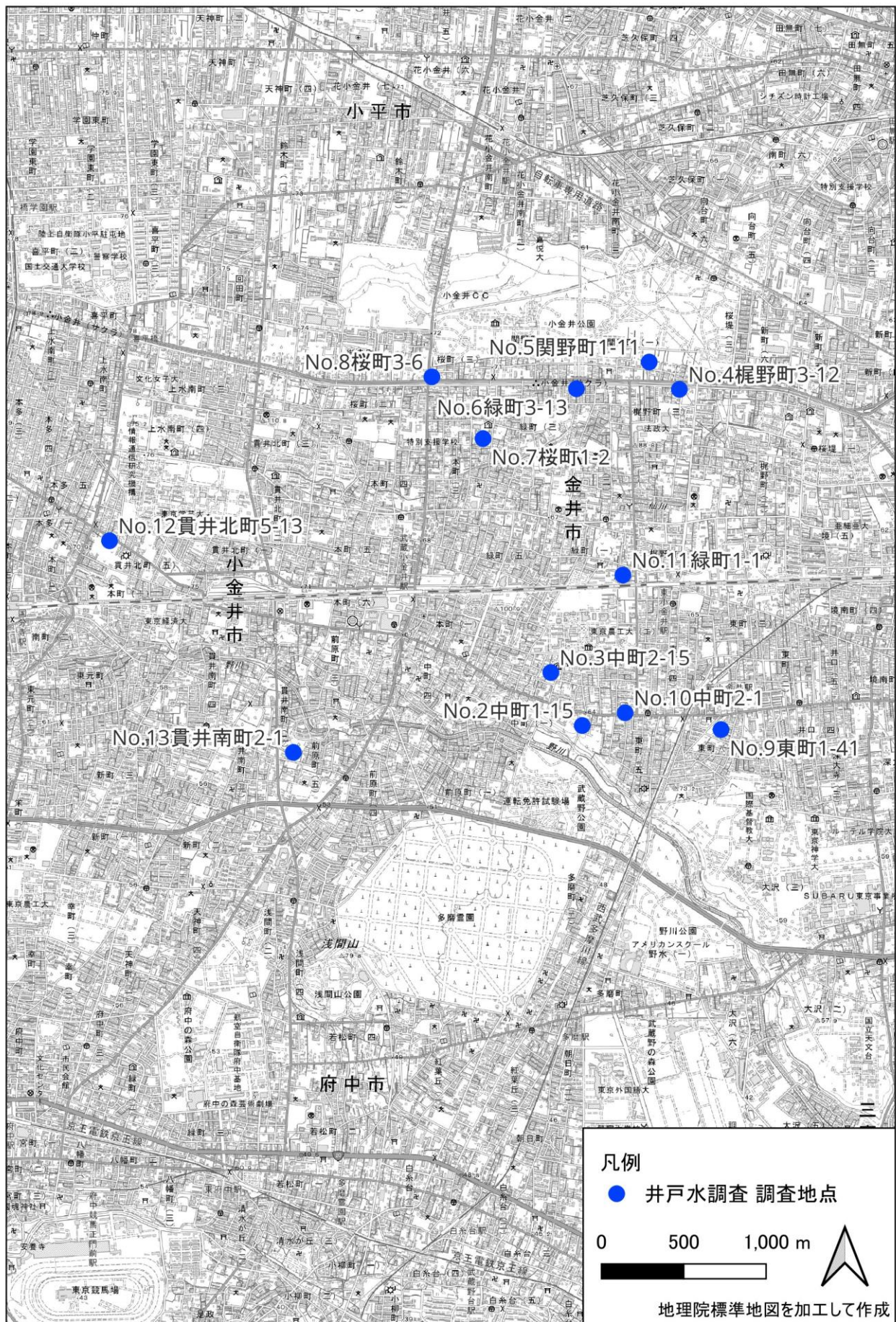
調査状況写真

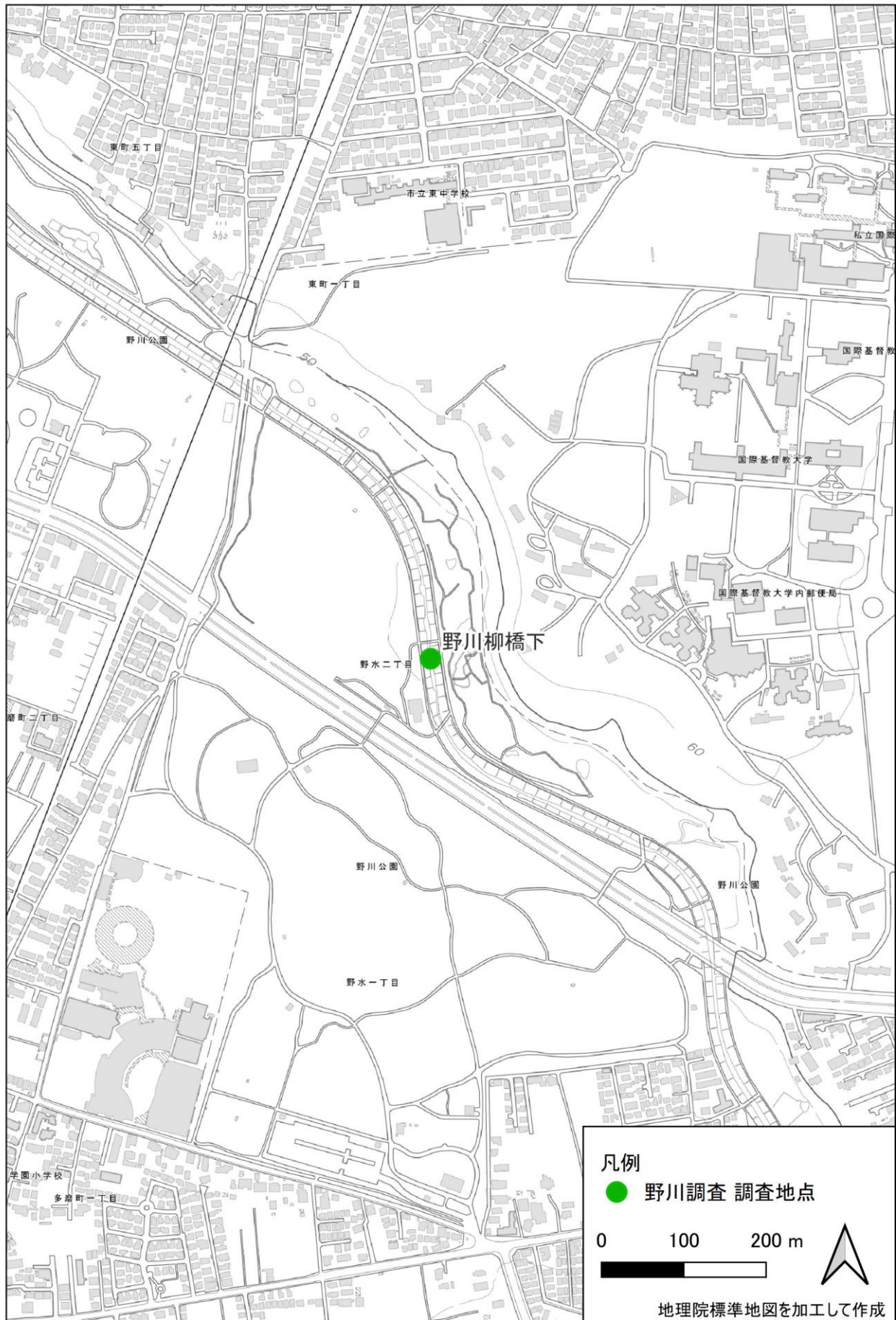
野川調査	資-4
湧水調査	資-6

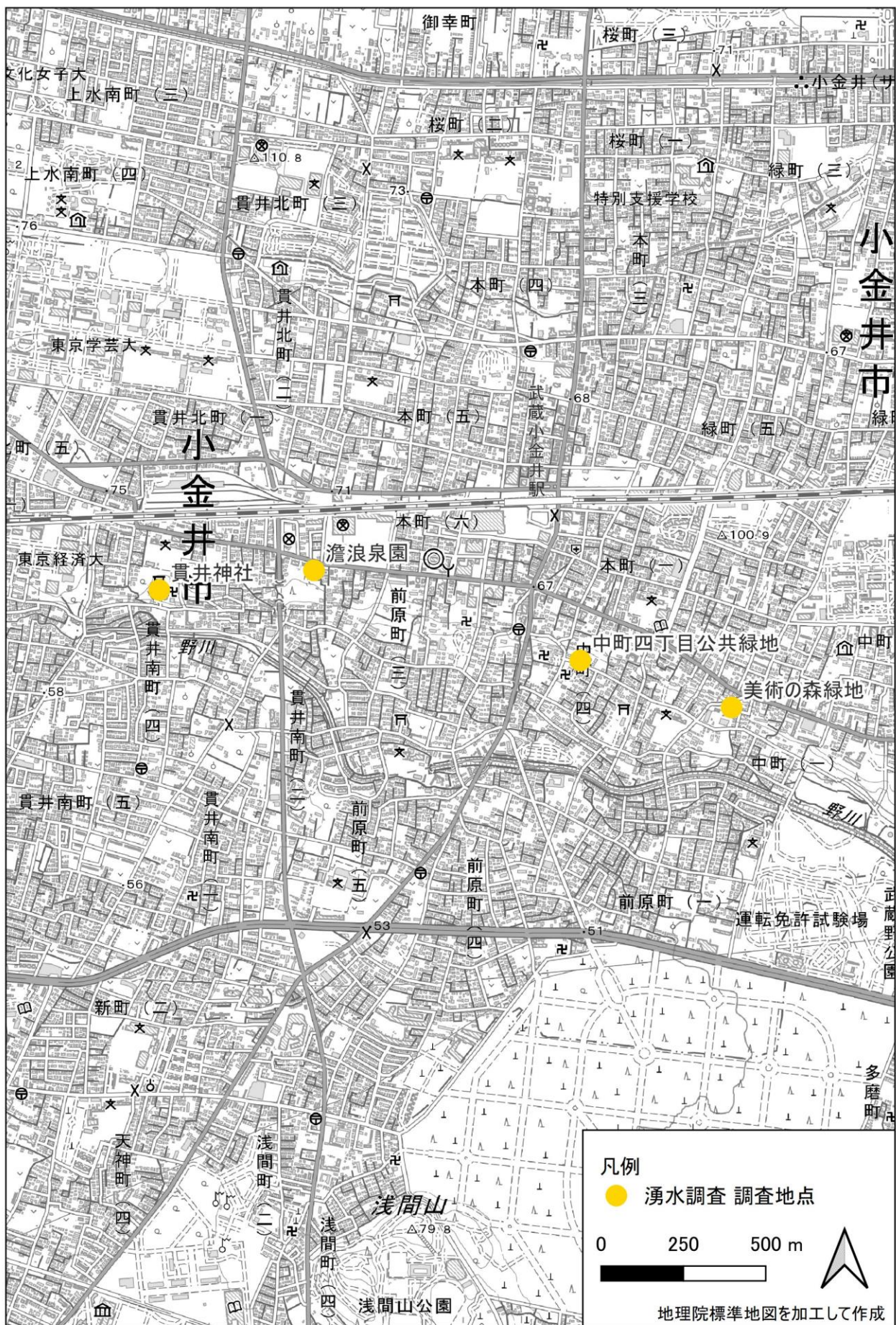
※井戸水調査は主に個人宅で行っているため、調査状況写真は掲載しない。

注目種写真

確認された注目種	資-22
----------------	------









第1回 野川調査
令和6年6月6日
調査地点状況



第1回 野川調査
令和6年6月6日
採水作業



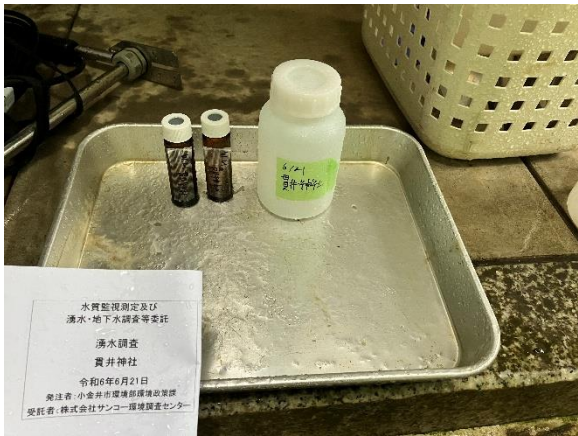
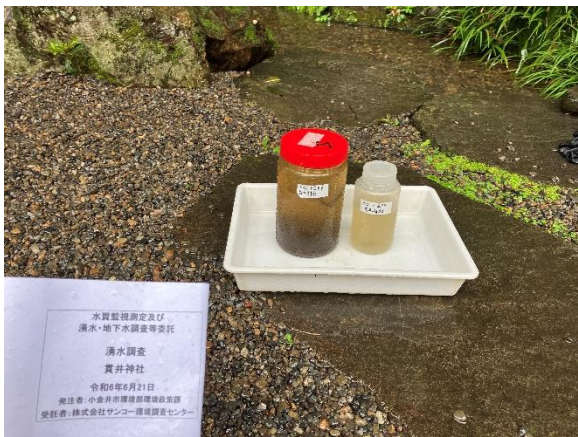
第1回 野川調査
令和6年6月6日
流量調査



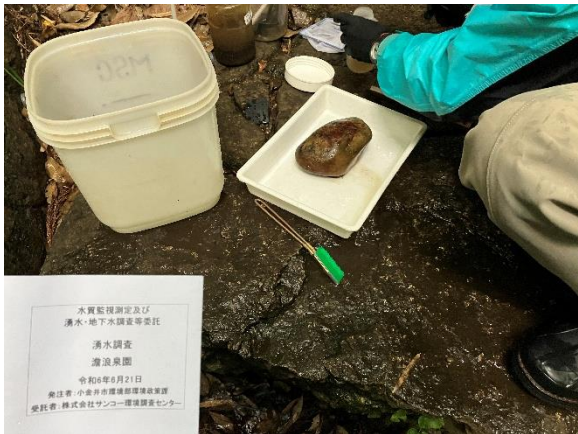
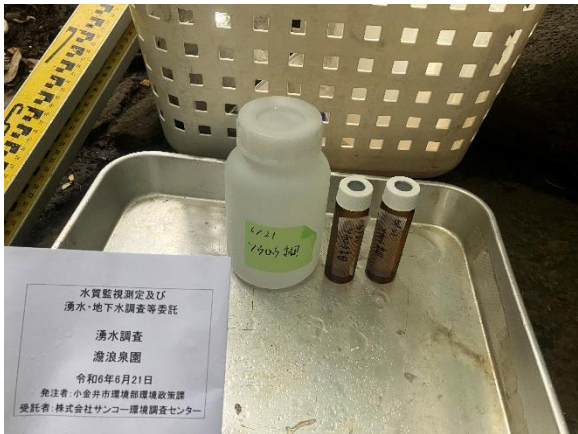
第1回 野川調査
令和6年6月6日
水質調査分析試料

	第2回 野川調査 令和6年11月7日 調査地点状況
	第2回野川調査 令和6年11月7日 採水作業
	第2回野川調査 令和6年11月7日 流量調査
	第2回野川調査 令和6年11月7日 水質調査分析試料

	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 貫井神社 遠景
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 貫井神社 近景
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 貫井神社 採水作業
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 貫井神社 流量調査

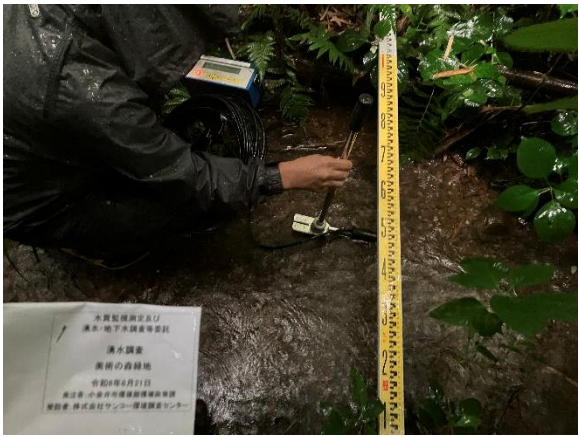
 水質監視測定及び 湧水・地下水調査等委託 湧水調査 貫井神社 令和6年6月21日 発注者：小倉井市環境部環境政策課 受託者：株式会社サンコー環境調査センター	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 貫井神社 底生生物採取
 水質監視測定及び 湧水・地下水調査等委託 湧水調査 貫井神社 令和6年6月21日 発注者：小倉井市環境部環境政策課 受託者：株式会社サンコー環境調査センター	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 貫井神社 付着藻類採取
 水質監視測定及び 湧水・地下水調査等委託 湧水調査 貫井神社 令和6年6月21日 発注者：小倉井市環境部環境政策課 受託者：株式会社サンコー環境調査センター	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 貫井神社 水質調査分析試料
 水質監視測定及び 湧水・地下水調査等委託 湧水調査 貫井神社 令和6年6月21日 発注者：小倉井市環境部環境政策課 受託者：株式会社サンコー環境調査センター	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 貫井神社 底生生物・付着藻類分析試料

	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 滄浪泉園 遠景
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 滄浪泉園 近景
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 滄浪泉園 採水作業
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 滄浪泉園 流量調査

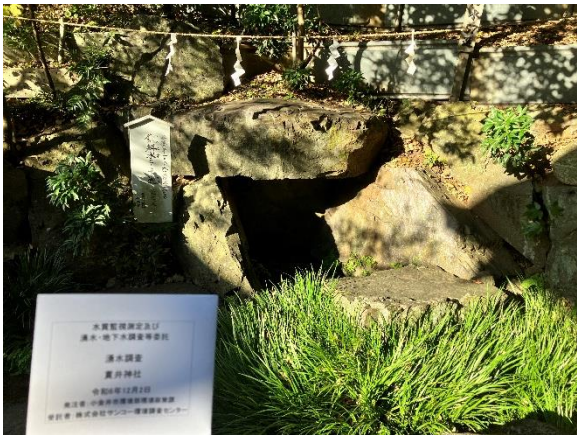
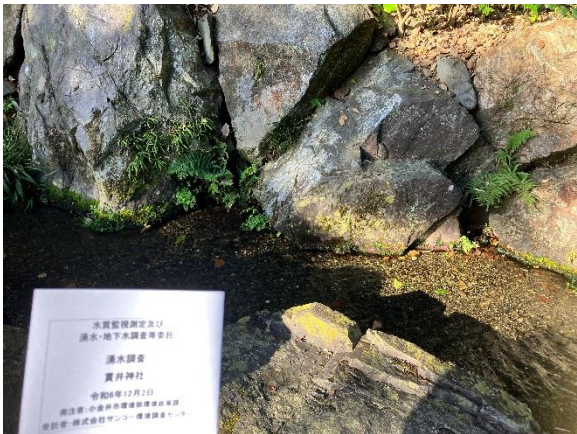
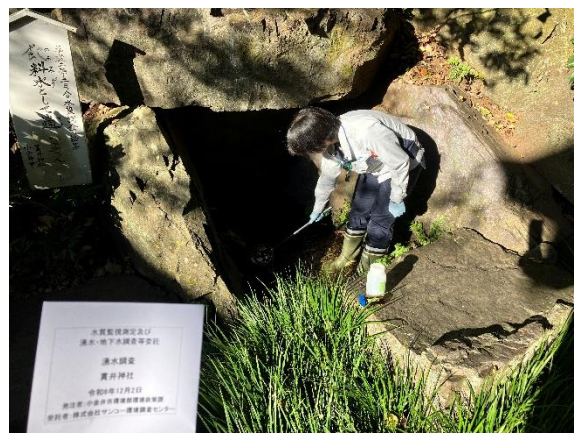
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 滄浪泉園 底生生物採取
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 滄浪泉園 付着藻類採取
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 滄浪泉園 水質調査分析試料
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 滄浪泉園 底生生物・付着藻類分析試料

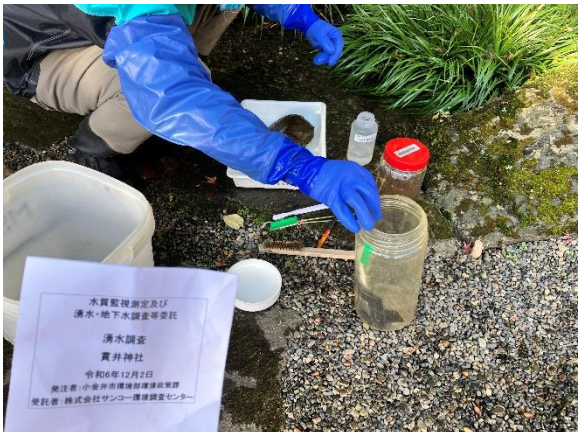
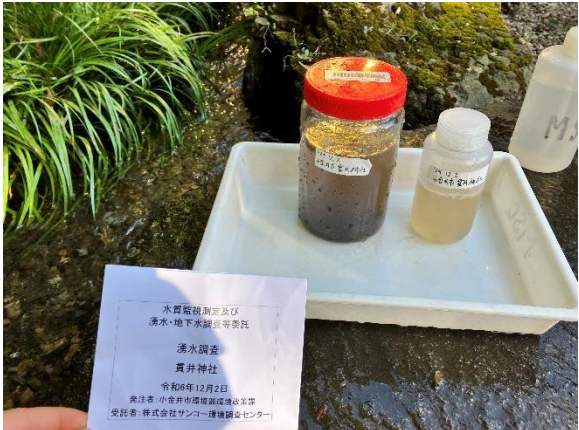
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 中町四丁目公共緑地 遠景
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 中町四丁目公共緑地 近景
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 中町四丁目公共緑地 採水作業
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 中町四丁目公共緑地 流量調査

 水質監視測定及び 湧水・地下水調査等委託 湧水調査 中町四丁目公共緑地 令和6年6月21日 発注者：小倉井市環境部環境政策課 受託者：株式会社サンコー環境調査センター	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 中町四丁目公共緑地 底生生物採取
 水質監視測定及び 湧水・地下水調査等委託 湧水調査 中町四丁目公共緑地 令和6年6月21日 発注者：小倉井市環境部環境政策課 受託者：株式会社サンコー環境調査センター	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 中町四丁目公共緑地 付着藻類採取
 水質監視測定及び 湧水・地下水調査等委託 湧水調査 中町四丁目公共緑地 令和6年6月21日 発注者：小倉井市環境部環境政策課 受託者：株式会社サンコー環境調査センター	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 中町四丁目公共緑地 水質調査分析試料
 水質監視測定及び 湧水・地下水調査等委託 湧水調査 中町四丁目公共緑地 令和6年6月21日 発注者：小倉井市環境部環境政策課 受託者：株式会社サンコー環境調査センター	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 中町四丁目公共緑地 底生生物・付着藻類分析試料

	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 美術の森 遠景
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 美術の森 近景
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 美術の森 採水作業
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 美術の森 流量調査

	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 美術の森 底生生物採取
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 美術の森 付着藻類採取
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 美術の森 水質調査分析試料
	第1回 湧水調査 令和6年6月21日 美術の森 底生生物・付着藻類分析試料

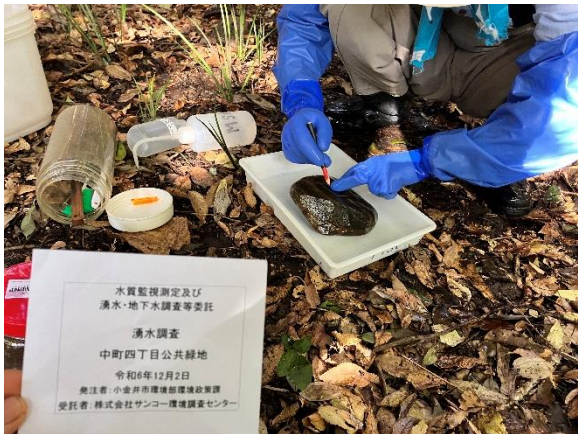
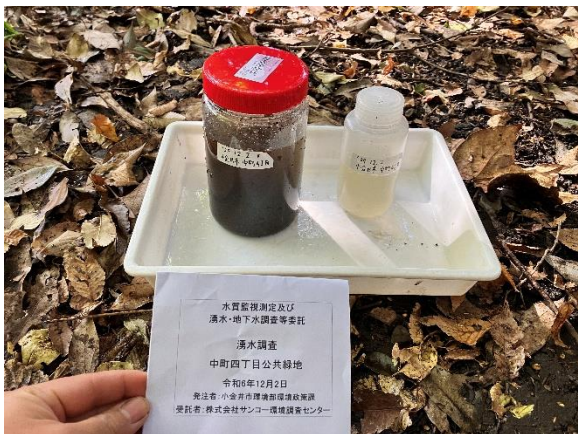
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 貫井神社 遠景
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 貫井神社 近景
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 貫井神社 採水作業
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 貫井神社 流量調査

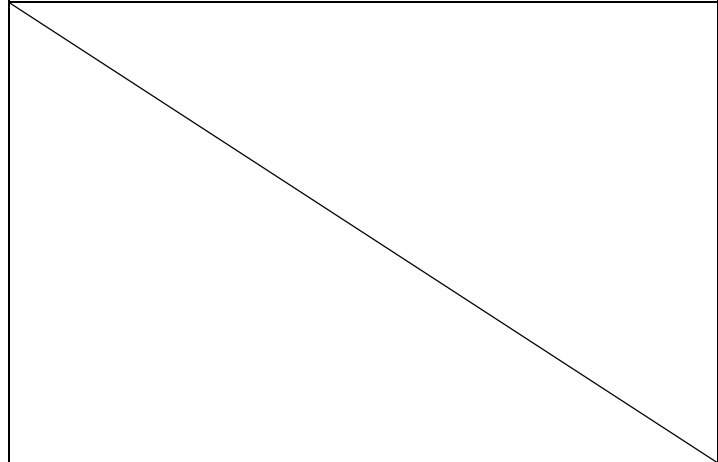
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 貫井神社 底生生物採取
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 貫井神社 付着藻類採取
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 貫井神社 水質調査分析試料
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 貫井神社 底生生物・付着藻類分析試料

	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 滄浪泉園 遠景
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 滄浪泉園 近景
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 滄浪泉園 採水作業
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 滄浪泉園 流量調査

	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 滄浪泉園 底生生物採取
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 滄浪泉園 付着藻類採取
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 滄浪泉園 水質調査分析試料
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 滄浪泉園 底生生物・付着藻類分析試料

	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 中町四丁目公共緑地 遠景
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 中町四丁目公共緑地 近景
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 中町四丁目公共緑地 採水作業
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 中町四丁目公共緑地 流量調査

	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 中町四丁目公共緑地 底生生物採取
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 中町四丁目公共緑地 付着藻類採取
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 中町四丁目公共緑地 水質調査分析試料
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 中町四丁目公共緑地 底生生物・付着藻類分析試料

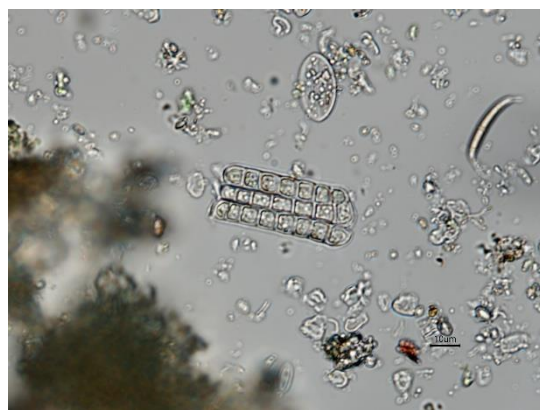
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 美術の森 遠景
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 美術の森 近景
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 美術の森 採水作業
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 美術の森 流量調査

	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 美術の森 底生生物採取
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 美術の森 付着藻類採取
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 美術の森 水質調査分析試料
	第2回 湧水調査 令和6年12月2日 美術の森 底生生物・付着藻類分析試料

確認された注目種



マメシジミ属の一種



タンスイベニマダラ